京城日報

(年中無休刊)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號 社長六千九番 振替京城三〇三番

七月二十四日夕刊 (朝刊併せて八頁)

墺講和條項 聯合國より交附

聯合國より今回交附されたる對墺講和條約條項如左(巴里電報)

(一)ダニューヴ河以南プレスブルグの南方に橋頭堡を設置する事(二)墺國軍備の兵員數を三萬とし總て之を志願者より徴募する事(三)兵器數の減少を命じ剩餘の分は總て之を聯合國に引渡す事(四)墺國より伊國に割讓せる領土內の國有鐵道は總て之を伊國に讓渡する事(五)墺國は戰爭の結果聯合國の普通人民の財產に及ぼしたる損害賠償を爲す事右に就き聯合國は賠償委員會を設置し損害金額を查定し其賠償方法を協定し墺國は同委員會の決定せる金額を即時支拂ひ而殘額に就ては擔保を提供する事(六)墺國は羅馬尼塞爾維伊太利其の他聯合國に河川用商船全部を引渡す事(七)墺帝國に包含せられ居たる各新國家は戰前墺國が引受けたる債務の一部を分擔する事但戰爭中の同國債務に就ては分擔の責任無し(八)墺國は國際債務上又は經濟上各團體に對する墺國政府及び墺國民の權利を抛棄する事

米議員聯盟演說 =ロッヂク案可決=

米國上院議員ウイリアムス氏は國際聯盟に關し演說して曰く『日本は耶蘇教國民と異なり未だ曾て其の制限を破りたること無し』尚上院はロッヂ案を可決せり(紐育電報)

平等と爵位廢止

ワイマール國民議會は人民各自の平等權を認め爵位を廢止するの決議を爲せり(伯林電報)

暴行は豫ての計畫か 當局の現場調查=陸軍省公表

既報寬城子事件に就き日支官憲は現場を視察し其慘憺たる狀況及び我戰死十七名に就き詳細なる實地調查を遂げ且つ交涉上の證據として之等の光景を寫眞に撮りたり而支那軍の損害は未詳なるも現場に八箇の死體ありしを發見せり本事件は當初住田中尉交涉の爲め支那兵營內に到りし際支那軍隊は地上に銃器を横へ何等敵意を示さず其後突然立つて散解し交涉に來れる我將士に向け一齊射擊を加へたるものなるが其際支那將校が指揮號令を加へたる疑あり豫め計畫されたるものゝ如し(東京特電)

自由行動を執らん 高士儐中將の揚言

高士儐中將は免官の報を受くると共に廿二日夜來長せしが一方廿一日夜吉林より奉天に向ひたる中央の調停使孟東初氏は廿三日夜着長し高中將に對し戰鬪行動中止を勸告せしも高氏は自今箇人として吾が部下を擁し活動す可しと揚言し其言を斥けたり(長春特電)

我兵駐屯熱望

寬城子に於ける支那兵の日

本兵膺懲の實況を傳へ聞きたる在吉林一千の邦人は忿怒極度に達し且つ支那人の殘忍性なるに今更の如く驚き今後何時如何なる變あるやも測り難しとし一日も早く日本兵の駐屯せん事を熱望しつつあり(吉林電報)

馬賊多數の馬匹徵發

公主嶺范家屯附近に馬賊襲來し多數の馬匹を徵發しつゝあるが這は過般孟氏の招致に依り南嶺に來れる五百餘名の馬賊なりと(長春特電)

奉天市民對時局大會

長春市民の大會開催に引續き奉天市民も亦二十三日午後七時より彌生座に於て對時局問題に就き大會を開催せり(奉天特電)

鮮滿米運賃低減 船舶管理評議員會開會

遞信省にては外國米及び朝鮮米輸送に關し汽船の運賃を低減する爲め來る三十一日戰時船舶管理評議員會を遞信省構內に開會すべしと(東京特電)

西伯利(三) 參謀本部第一部長 武藤信義氏談

聯合軍出動前に於ける情況

但し完全なる軍事教育を施すべき遑もなき火急の場合とて直ちに戰線に馳せ向ふ日本義勇兵にして軍事教育の皆無なるものさへ尠くはなかつたそこで戰時動作も意の如くならず遂にセミヨノフをして大に落膽せしむるに至つた是より先過激派軍はセミヨノフが日本

義勇兵を募集しつゝ

あるといふ事を探知するや此の期を逸せず全滅せしめずんば若しも日本義勇兵を彼れの手に委ねたならば味方の爲めの大不利ありといふところから無二無三に猛襲を行つた是れが爲めにセミヨノフ軍は大いに破れ遂に陣地の一角は過激派軍の爲に奪取せられたのである日本義勇兵募集に應募せる某少佐は是れを知ると共に若し此盡にして陣地の一角を彼の手に委ねてゐたならば遂には全陣地の破滅となるであつ即ち彼れが奪取したる一角こそ全陣地に對する最要點である以上セミヨノフ軍の生死は只此の一角の陣地に依つて左右せらるゝものであると思惟すると共に日本義勇兵の名譽恢復の好機會なりといふ處よりして自ら義勇兵を督勵奮起せしめ澗の如き

過激派軍に肉迫し

激戰激鬪の結果遂に是れを奪還するに至つたセミヨノフ軍の感謝は實に深厚なるものがあつて義勇兵に對する觀念も忽ち一變して尊敬するに至つた併し乍ら大廈の覆へらんとするや一木の能く支へ得べき由もなく連日の戰鬪に衆寡敵せずセミヨノフも滿洲里の以東に退却するの已む無きに至つたが日本武官の盡力に依つて支那政府よりの武器援

除のみは辛うじて免るゝを得た而して此處に於て再擧を計つたのである折から時事の進捗は聯合諸國の出兵となり日東軍も遠からず渡來するといふ事となつたので是れに力を得たるセミヨノフは此の機逸すべからずと許り

準備を急いだ

のである而して日本兵を恃みとして義勇兵を解散せしめ專らブレァート人及びセルビヤ人を集合せしめて軍隊の組織に腐心したのである

カルイムコフ隊の隊長たるカルイムコフは烏蘇里哥薩克の大尉であるがセミヨノフと同じく過激派の壓迫に依つて已むを得ず露支東方國境たるボクラニーチナヤに逃れ哥薩克を集合して日々の訓練怠りなく大いに士氣を振興せしめて恢復を計つたが奈何せん其勢僅に百名內外にして四圍の過激派は逐日優勢となるのみ切齒扼腕の儘遂に大々的行動をなす事が出來なかつた哈爾賓に集合せし反過激派の

政治團も單獨

擧兵の不利なるを知つてゐた爲に當初は只偏に日本の兵力援助を俟つてゐたのであつた併し乍ら日本の出兵は容易に實現さるべきでない事を自覺した彼等は遂に政治團の名を以て列國に兵力援助を請願した併し列國と雖も此の請願を容易に容れようとはしなかつた政治團は極まつた感があつたが偶然にもチェック、スロヴァック軍が過激派に對し反對の行動を開始するに及んで列國の論議は茲に一決し愈々出兵の實を見るに至つた(東京支局)

總監天機奉伺

山縣政務總監は二十四日午前八時三十分日光行在所行幸啓中なる天皇皇后兩陛下並に東宮殿下に對し奉り暑中天機並びに御機嫌奉伺方波多野宮相並びに濱尾東宮大夫宛夫々奉電せり

兩殿下天機奉伺

李王李堈公兩殿下には廿四日天皇皇后兩陛下並に東宮殿下に對し使を總督府に遣はされ天機並に御機嫌奉伺方を山縣政務總監に依賴ありたるを以て同總監は同日午前在東京長谷川總督に對し執奏方を發電せり

米無賃輸送影響 米價前途强弱如何

七月二十四日より八月二十五日まで內米外米の輸送は無賃麥類野菜其の他の副食物の運賃は三割引とする旨鐵道院より二十三日發表されたり(東京特電)

影響あらん 野村三井穀肥主任談

內地に於ける內外米の無賃輸送は恐らく相當程度の影響あり米價は多少共下押すべきものと見るを至當とすべし何となれば現在內地の米產地に在米極めて手薄なりとせば素より無賃輸送の實行も米價に響かざるべきも尚ほ在米の相當多量に上る事は當局の調查並に諸種の事情より觀察し疑ふの餘地多からざればなり勞還間の無賃輸送は出產地在米の集散地異動に効あり從つて集散地に於ける在米もたいがい生じ米價は安からざるを得ざるべし更に八月二十五日までの期限を附したるは殊に可、か、る期限を附せざれば或は鐵道運賃を無賃とするも多くの效果なきやも知り難し昨今の米價は直ちに來らず徐々にやつて來はせぬかとの論れ二十三日後場の期米が深押しをせざりし理由ならん

農民の利益 某有力者談

鐵道が米の無賃輸送を始むるは生產地の在米を集散地に出廻らせやうと云ふのであらうが結局さうすれば懐の好い又强氣の手持筋はその運賃だけ値を高張つて結局利するのは農民と云ふ事にはなりますまいか予は食料不足が世界的でありその事實を內閣の諸公が言明してゐる點より見るも米の値下りは先づあるまいと思ふ唯出廻りは若干殖へるであらう

總督府 豫算出來 河內山課長八月東上

總督府の大正九年度豫算は過般來各支部に於て查定中の所此程豫算大體出來せるを以て河內山司計課長は來る八月早々携帶東上大藏省に提出すべしと

國勢調查評議會 廿四日議了確定

二十四日午前九時總督府第一會議室に於て國勢調查評議會開催、山縣政務總監を首め民間側委員其他各委員參集して國勢調查の事務に就き審議する所ありたるが當日を以て愈々國勢調查施行規程並に調查員監理員心得を議了確定したるを以て不日之れが發布を見るべしと

朝鮮產米增加方法(八) 既往に於ける產米の改良增殖成績

(ハ)在來種の改良 在來米種は赤米其他異品種を混淆すること甚だしく爲に品質劣り收量も擧がらざるが故に各道をして選種の方法に依り其改良を企畫せしむ即ち風土の關係上未だ現在に於ける優良種の普及を爲す能はず餘儀なく在來種の栽培を爲さゞるべからざる地域に對しては所要種子の選種を行はしめ或は選種に依る種子の採種畓を設置せしめ以て在來種改良の目的を達するに努む

施肥獎勵 產米の品質を向上し收量を增加せむとせば施肥量の增加は實に緊要のことに屬するを以て肥料に對する既往及び將來の方針に示せる如く極力之が應用を獎勵しつゝあり

適期の刈取、乾燥、調製の改良

朝鮮在來の稻刈取の適期を失する爲米質を損ずるは勿論間々藁は腐蝕して纖維等細工用に供する能はず又刈取の際乾燥充分に行はれず地上に於て打穀を行ひ唐箕、篩等を使用することなく天然の風力に依り僅に土砂塵埃等を除却し直ちに之を包裝するが故に乾燥充分ならず夾雜物の混淆甚だ多し籾の乾燥調製斯の如くなるを以て之より調製する玄米の品質亦推して知るべくなり是を以て左の數項に依り產米の改良に努めつゝあり

(イ)刈取 適期に之を行ひ刈稻は平乾又は稻架乾を行はしむること

(ロ)調製 藁の製造及び調製用具の普及を圖り籾の調製は藁の上にて稻扱器を使用せしめ藁の用意なく又は其他の事情に依りて已を得ず藁叺を行ふこと能はざる場合は必ず粘土叩き調製場に於て石の混淆せざる樣調製を行はしむること又唐箕、篩を用ひて籾に混淆する夾雜物を除去し且籾の乾燥を行はしむること玄米の調製は農家及び米穀取扱業者をして原料籾の乾燥を充分にし尚玄米中の夾雜物の除去を……ならしむること

稗拔 畓に於ける稗の混植は產米の收量を減じ且つ米の品位を損ずること大なるを以て苗代及び本畓の稗拔きを督勵せる結果近時其の效果大に顯著なるに至れり

米穀檢查 栽培法及乾燥調製の改良を指導獎勵すると共に一面大正四年二月府令を以て米穀檢查規則を發布し輸移出玄米の檢查を勵行し兩々相俟ちて產米の改良に努めたり其の結果著しく產米の品位を向上し市場に於ける聲價頓に揚がり諸種の事情遂に米穀檢查規則發布の當時と異なるに至りたるを以て大正六年九月更に米穀檢查規則を改正し以て產米の改良に對し效果の一層大ならむことを期せり

全鮮稻作好況(一) 東拓京城支店調查

六月下旬以降に於ける全鮮稻作狀態につき東拓京城支店の調查を聞くに左の如し

移植後の生育

全鮮の移植は六月末迄に其大體を終了し殘部は七月上旬迄に之を終了せり地方に依り稍移植期に遲れたるものもあるも其後天候概して順調にして生育良好を呈し大體に於て一般に移植後降雨なかりしため稍水不足の感あり何れも慈雨を翹望しつゝあり殊に西鮮地方に其甚だしきを見る

平年との比較

最近黄海道に於て千三百町步の旱魃地を出し其他に於て若干增減ありたる結果東拓所有地の作付面積は前年に比し千二百七十七町を減少せり然れども南鮮地方の狀況は概して良好なるを以て全體に於ては前年に比し幾分の減收を免れ難かるべきも今後天候順當ならん乎平年作以上の收穫は難からざるべし

旱水害の狀況

朝鮮の雨量は京城を劃し反對なるを例とす本年亦挿秧期一ヶ月前に於て平安南道及び國境方面に雨量多く南鮮地方に其量尠く挿秧期に於て一般に潤雨あり以來南濕北乾現に南鮮地方は用水相當なるも西鮮には日々雨待ちの狀態にして殊に沙里院の如きは水田に大豆又は蕎麥を播下するに至り尚ほ昨今無雨旱害面積增加の模樣あり月初來の降雨によりて大邱、馬山地方は小水害各地に散見せりと雖も其被害大ならず各地の概況左の如し

水原地方

水原地方に於ける小作地の移植は六月中旬迄に約八割同月末に到つて九割其後本月十七八日頃迄に大體に於て移秧を修了し植付未濟の地は水原郡一部龍道、松山、西新の兩面各面の一小部分に過ぎずして他方面は殆んど全部移秧を了せり移植後の生育狀況は牙山郡牙時面は振威郡古德面及清北面に於ける一部水害地を除くの外は大體に於て順調に發育し就中六月中旬迄に移秧せるものに至りては社有地社外地の別なく生育頗る佳良なりしが本月上旬の降雨後植付たるものは須要降雨なき爲め畓水涸渇し已に龜裂を生じたる地も有之此の始末に付多少悲觀せらるゝも今後雨露適順なるを得ば前年度作に比し優劣なかるべく平年作より約一割の增收を下らざる見込なり

江景地方

適雨あり早きは六月三日より移植を開始し中旬には約三分の二方を終り下旬には一部天水田を除く外は全く移植を終了し居りしが本月四日よりの豪雨に依り全部の移植完了せり前年に比し移植狀況一般に良好にして植作面積も亦增加せる見込なり移植後の生育狀況並に平年及前年との比較移植以來天候及氣溫共に適順にして生育良好分蘗旺盛なり尚旱水害僅少にして腐敗枯死せるもの比較的少く今後天候に大なる異變なき限り平年に比し一割八分前年に比し三分方の增收見込なり

金堤地方

六月中に降雨なかりし爲め地方に依り植付遲延せるのみならず植付後枯死に瀕せるものありしが七月二日に至り始めて降雨あり其後引續き上旬中に於ける潤雨に依り大部の植付を了し得たれども金堤郡進鳳面の大部及各部に散在せる天水田にありて植付不能に了り又は植付後枯死せる面積約二百町步に及べり殊に金堤竹山面附近は移植時期に降雨なく七分作見當なり而して其後雹も降雨なく各地に亘り灌漑水の缺乏を訴へ何れも悲觀に傾きつゝあり然れども各水利組合築堤利地其他灌漑水充分なる地方にありては植付後の照込充分なる爲め生育甚だ旺盛なり前記灌漑水の潤澤なる地方は生育何れも平年及前年に比し良好なりと雖も一方旱魃の爲生育不良なる地方あるを以て全體を通ずれば目下の處稍前年に劣る狀況なりとす

殖銀債券 發行期來月

朝鮮殖產銀行の債券發行は曩に一千萬圓說傳へられしも確聞する所によれば內地市場は公債の續發並に各大會社社債の發行ある際なると今日多額の資金を朝鮮に一時に移入し來ること、その放資並に存置上の不利ある等のため今回は五百萬圓を發行することとなりしものの如く今後は資金の必要に應じ之を發行する事となる模樣なり尚ほ今回の分は目下債券の印刷中につき發表は來月下旬となるべく米價高騰により地方資金の充實著しき際なればその鮮內の應募も相當額に上るべく遊資の消化は此際必要事也と稱せらる

釜山正米暴落

內地期米廿三日朝軟弱の報に引續き廿四日朝入電五十錢安を報じたるより同日午前の釜山米市場は氣配惡化一圓三四十錢の大暴落三等神力四十兩七十錢にて三千四百七十俵の商談出來たり(釜山特電)

殖銀群山支店

朝鮮殖產銀行の群山支店は同地本町に決定せしがその開店は八月一日よりの豫定なりと

山崎博士來期

地理學の泰斗理學博士山崎直方氏は滿鐵讀書會の招聘に應じ目下南滿地方各所に於て講演會を開き巡回中なるが八月十五日頃入城龍山鐵道社友會講演部主催の下に二日間に亘りて有益なる學術講演を爲すべく汎く一般の聽講を歡迎すと

新興郡參事

咸南新興郡參事一名缺員中の所七月廿日附を以て任瑨垂氏任命されたり

出張命令

左の通り出張命令ありたり

京城女子高等普通學校長 滋賀莊三郎 江原道へ出張を命ず(二十三日より二十八日迄)

京城中學校長 柴崎鐵吉 元山へ出張を命ず(二十三日より八月七日迄)

○慶應義塾山嶽旅行隊 慶應義塾山嶽旅行隊一行は廿四日朝釜山着十時發急行にて京城に向ひたるが一行は京城二泊の上奉天撫順等を視察し北支那に向かふ可しと(釜山特電)

人事消息

▲木村軍經理部長 會計經理檢查の爲め晋州馬山釜山大邱地方へ出張を命ぜられたるを以て谷二等主計阿部上等計手を隨へ八月十日歸著の豫定にて二十五日出發す可し

▲水野吉太郎氏(大連辯護士) 二十四日朝入城

▲國分三亥氏(司法部長官)二十四日より登廳

八面鋒

◆英國が世界各國の海軍擴張計畫中止案を提出せんと報ずや
◆米國は布哇眞珠灣に於ける海軍大根據地建設の進捗を報じ
◆海軍專門家は同灣を以て太平洋に於ける三要害の一と稱す
◆更に米海軍委員會は太平洋艦隊根據地を桑港內に設定すと
◆英國案の將來は知らずと雖も米國の態度は依然海軍重用に在り
◆而も其太平洋方面に於て着々諸種の設計目論まる、は何事ぞ
◆米上院に於ては所謂維遜書の爲山東問題迄も引き出せり
◆藍辛や白や其他全權委員が維君に迫りし抗議書を示さず
◆或は日獨秘密協約の全文を發表せよなど諸種の決議案を爲す
◆藍辛は維君に對し山東處分に關する抗議書送附は不知と答へ
◆日獨密約に至りては全く以て跡方も無維君も大分閉口せむ
◆如何に言論自由なりとて他國に外國の感情を害するは不埒
◆奉吉兩軍遂に衝突す孟督も愛する貂の爲には斷然僨起しぬ
◆孟督の頑張しは高の腰押なりしが爲也高の蹶起は一變轉局
◆元來張督の討ち取らんとする目的物は孟督に非ずして高なり
◆高を革職せば彼の僨起は當然也張督の策巧に當れる觀あり
◆兩軍の衝突は勝手なるも苟も我權內を侵あらば許す可らず
◆側杖を喰ふ邦人其勵も無慘なれど奉天の馬中將の態度も見物
◆何は兎もあれ兩軍の鑑識は其の勝利何れにあるか面白し
◆奉天軍訓練足れりと云ふも吉林軍の蠻力は却々侮る可らず
◆殊に敵多き張督なれば怨を含む吉林皮軍は決死奮鬪すべく
◆今の處軍扇は何の方にも揚らず要は蠻戰力の强き方が勝味

東亞煙草株式會社新株募集廣告

一、本社は其營業地域なる支那朝鮮西比利亞に於ける煙草事業擴張の爲今般資本を增加して壹千萬圓とす
一、本社は政府專賣局より煙草輸移出其他の特許を受け且其監督の下に經營す
一、本社は新株壹萬四千株を割き公募に付するを以て此機會を逸せず應募あらんことを望む

新株募集要項

公募株金額 金七拾萬圓(增資金七百萬圓の內)
公募株數 壹萬四千株(一株の額面金五拾圓)
申込價額 壹株に付額面超過金 金拾五圓以上(單位拾錢)
申込株數 拾株單位(端數を付せず)
申込證據金 壹株に付金貳圓五拾錢(第一回株金拂込に振替)
申込期間 大正八年七月廿二日ヨリ同廿六日迄(郵便に依る申込は申込最終日の營業時間內に到着したるものに限る)
募入決定方法 應募株數超過の場合は社長適宜決定す
第一回株金拂込額 壹株に付金拾貳圓五拾錢
第一回株金及額面超過金拂込期日 大正八年八月廿二日ヨリ同三十日迄

株式申込證、印鑑用紙等は取扱所へ御申越被下度候

東京市麴町區有樂町一丁目一番地
東亞煙草株式會社
社長 菅野盛次郎

取扱所

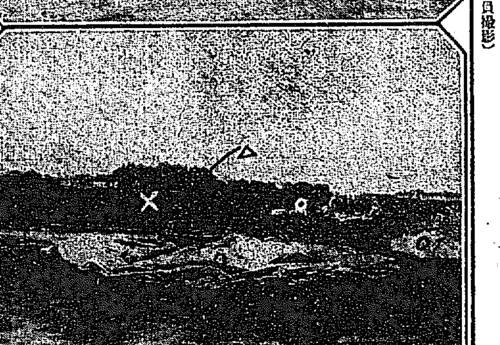
東京 日本興業銀行 釜山 朝鮮銀行
同 日本橋支店 同 朝鮮殖產銀行
同 朝鮮銀行 同 第一銀行
同 第一銀行 京城 朝鮮銀行
同 第百銀行 同 朝鮮殖產銀行
同 村井銀行 同 第一銀行
大阪 日本興業銀行 平壤 朝鮮銀行
同 朝鮮銀行 同 朝鮮殖產銀行
同 第一銀行 元山 朝鮮銀行
同 第百銀行 同 朝鮮殖產銀行
大阪 村井銀行
同 藤本ビルブローカー銀行

東京現物團

日本橋區青物町 株式會社 山叶商會
日本橋區兜町三 合資會社 山一合資會社
日本橋區阪本町 合資會社 紅葉屋商會
日本橋區南茅場町 株式會社 角丸商會

▲今回臨時株主總會に於て常務取締役に馬詰次男當選せり

日支兵激戰の跡（寬城子事件）



「上」○印（向つて右家屋）我先發隊の一部が內部に入り支那兵の爲め包圍攻擊を受け多數の死傷を出したる邦人料理店松の家正面入口△印（向つて左家屋）長春支那第一區警察署第五分駐所にして駐在の巡警が我兵の背後より射擊し後我警官の一部が敵の猛射に堪へず避難し脫退の方法として有合せの支那服を着用せんとせし家屋なり×印（正面門內）我兵の一部が射擊する巡警を擊退し松の家內部より破壞して脫出せし西側の板塀（下）支那幕營地より松の家を望みしものにて○印は敵が退却の際殘存し置きし天幕なり前方正面の樹林下△印は即ち松の家東側板塀にて我先發隊が苦戰せし所なり此間の距離一丁餘中央×印は我副官住田中尉が戰死せし場所なり（二十日支局員撮影）

歡樂の渦卷く巴里

一歩郊外に踏み出せば慘ましい戰禍の巷　其恢復は容易で有まい

新歸朝者　大原鮮銀司事談

一昨年來に亘り歐米各國を視察中なりし朝鮮銀行司事大原胤夫氏は二十三日朝歸鮮せり旅館樓上訪客多き混雜裡に語る

予は昨年四月橫濱出帆の便船で米國に渡り本年の一月牧野男の一行と同船英國に向ひ佛國瑞西等を歷訪し更に英國に引返し地中海經由歸朝したのでした

講和成立の噂 は北野丸（予等の乘船）がジブラルタル海峽を通過する頃より幾度となく吾等の耳に入つたが愈々調印濟みの確報を知つたのは上海入港後であつた予の佛國を訪ひしは此の春であつたが首都巴里の大衆の樂鄕然たる繁榮に驚くと共に一步巴里の郊外に出て地方の都邑が戰爭のために慘酷な

破壞を受 けてゐるのを目擊して心を暗くした、歡樂の巷と打ち壞された廢邑、その對照が實に皮肉である、巴里に入つてはいつ佛國が曠古の大戰に參加し非常の痛苦を嘗めたのであるかと云ふ事を疑つた、聯合國の講和使節の一行各國新聞記者連地方よりの避難者聯合國の軍人平和に成たので米國を始め

成金連が 潮の如く巴里に押し寄せて歡樂氣分は全市に漲溢してゐる、オペラ劇場ドコに行つても滿員である、食物も何不足はない、英國は春來戰時の警戒制限を除去緩めてはゐる然し尙或る種の食料品や贅澤品を得るには少からぬ不便と缺乏がある、然し巴里にはそれが全くない、瑞西はバタの本場であるが

石炭不足 や何かで本國にはバタの缺乏甚だしく予等は瑞西を訪つてバタ飢を感じたけれど巴里では上等なのが豐富にあつた、要するに巴里は休戰後の平和氣分による賑ひで戰爭前の幾分を取り返さんとするかに見ゆる、又事實に於てその幾分を取返し得るであらう、從つて物價の騰貴は非常のものである、容易うまいもの屋でいふやうな

料理店に 入り二人で食事をすると百五十法位要る少し氣張つて一流の所にでも行かうものなら目玉の飛び出る程とられるのである然し以上は巴里の事であつて若し夫首都を離れて三時間も自動車を驅りソアツソン、ランス方面を訪はうものなら各種建築物の倒潰は

實に慘憺 たるもので、予はよくもこんなに平酷く壞されたものであると吃驚したのであつた、ランスは小都邑であるが此の地方の戰蹟を見るにはサンドウヰッチ位を携へて行かぬと食事をする場所がないと云ふ位である、鐵條網の跡塹壕の跡が當時の戰禍を物語つてゐる、予の行つた頃はボツ／＼

避難者が 歸りかけてゐたが歸るに家なしの狀態であるから人口の減少著しくその恢復は容易の事であるまい、尤も所々既に耕す人が平野に歸りバラツク建てなどを急造し耕地の手入れを加ふると云ふやうな樣も見受けたがそれは未だ極めて稀である、

愈戰鬪開始

新開河鐵橋附近にて　奉吉兩軍の衝突

奉吉兩軍は廿三日午後五時大屯、范家屯中間新開河鐵橋北一里の地にて愈々戰鬪を開始せり（長春發至急電報）

戰死者　將校以下十七名

陸軍省發表

寬城子事件にて行方不明の我が兵卒一名は二十日朝支那兵露營地跡にて慘殺されあるを發見せり即ち該事件に於ける我が戰死者は將校以下十七名にして二十日午後四時寬城子兵營にて葬儀を行へり（東京特電）

無線電話の試驗　成績良好

二十三日橫濱に碇泊中の郵船北野丸と同地商業會議所との間に無線電話の試驗を爲せるが成績良好にて尙一二回試驗の上確[illegible]に好成績を得ば獨立して公衆的に取扱ふ目論見なりと（東京特電）

華燭の典

床次內相　廿三日夜擧行

床次內相は二十三日夜春日神社宮司水谷川男爵令孃恭子と結婚式を擧げたり（東京特電）

再婚譚

床次內相　秘書官が代て見合　默仙師を讃嘆せしめた內相の一言

床次內相は既報の如く今回奈良市登大路町官幣大社春日神社宮司男爵で近衛文麿公の叔父に當る水谷川忠起氏の長女恭子（三）と婚約整ひ二十三日官邸に於て華燭の典を擧げたるが內相が再婚する迄の經緯に就き內相秘書官瀧正雄氏は語る『內相の結婚問題は鳥渡不思議な因緣から起つたのです夫は去る五月の事內相官邸に於ける

民力涵養 に就き宗敎家の招待會があつた夜、永平寺の貫主日置默仙師が三河臺の內相私邸を訪ふて內相に對ひ貴下も妻女を喪くされ夫れで書かれた『手向草』一篇は寔に敬服の至りです貴下の人格に對し敬意を表する今後は吾々と同じ樣に獨身生活をされては何うですかと言つたのに對し內相は夫に答へて私は貴下方とは異つて

政治家と いふ俗人です家庭上に不便を感ずる樣な事があつてはならぬ總ての顧慮や不便を感じない樣にして御奉公をするのが道だと思ふ故に御親切は有難いが私は再婚しますと言はれたさうです、が默仙師は其後他人に對ひ床次さんと云ふ奴は誠の人間だ、立派な人間だと言はれた話を私が聞いたので早速內相私邸のお隣に棲み內相と同じ鹿兒島出身の舊の印刷局長

得能通要 氏と共に再婚を內相に持ち出すと內相も元の家風を守つて呉れる樣な婦人なら結婚しても可い、併しそんな婦人が有るか、無いか、問題さ……と言つた調子なので得能氏と茅原秘書官と私とが愈々結婚問題の研究を始め、アレかコレかと諸所を探し廻つた揚句私が近衛公家へ行つたら公爵邸常貞子の方から今度の水谷川男の恭子さんの話が出たのでいろ／＼その婦人に就き調査した末

是れなら といふ事になつた、夫で愈々見合となつたが內相が忙しい身體だからとて得能氏と私とに見合して來て呉れとの事で可笑な譯ですが私達が六月の末に見合をしました、見合はして自分達は好いと決定したもの、貴ふ御本人が見なければならないと勸めた結果內相も不承々々日曜を選で見合された其際內相は自分の家の內情を

恭子さん に打明けて元の女房の樣にして貰へるかといふ樣な見合より交渉と言つた風な事をして兩人の間に話は纏まり先夫人の百日祭即ち本月十一日も過ぎたので十六日結納を交し三日結婚と決まつた次第です』

事變記念に

京城　二十四日は明治十五年の京城事變記念日に付總督府外事課長久水三郎氏は例年の如く弔魂祭を行ふべく仁川大神宮に赴き即日歸城せり

猖獗を極む上海の虎疫

一日四百名の新患者

上海に於て二十二日日本人虎疫患者一名發生せしが當地に於ては病勢益々猖獗を極め支那人の新患者は每日四百名を超ゆ、尙香港にても十四日以來新患者發生し蔓延の兆ありと其筋に宛て通報ありたり

帝劇へ入ると云ふ噂

左團次と松蔦が

問題の守田勘彌が帝劇へ入つた突然の出來事は、所謂劇界の通人をして恰も鳶に油揚を取られた程の驚きを喫せしめたが、その吃驚した眼の玉が未だ再び定位置に戻らない今日この頃、復もや更に珍聞奇聞とも云ふべき出來事が

劇界の 大詰を、もうひと揺り揺らうとして現はれた、それは他でもない、あの日本中の人氣を一人で集めて居る舊劇の大統領市川左團次と、その唯一の女房役なる松蔦とが、相携へて來春早々帝劇に入ると云ふ噂である、然し聞く處に依ればこの掛引は極めて秘密の裡に運ばれて居る爲當事者以外のものは、例令幹部の連中と雖も預かり知らぬ事だと云ふ、一の

勘彌を 得るにさへあれだけの苦心を敢てした山本專務がこの二名の立役と女形とを得る爲めには、如何なる手段を廻らした事であらう、噂は奇を好む閑人の流言として噂の儘に消ゆくか、或は來ん春に咲く花と共々兩優は果して松竹の手を離れて帝劇の專屬となるであらうか好劇家は正に眼を皿の樣にして待つべき問題である（東京）

支那學生の暴行

日本商人と取引した綿絲商を襲擊す

天津學生聯合會は支那綿絲商が日本人との取引中止に賛成せざりしこの故を以て罰金を課し之を排日運動費に充てんことを決し更に其店を襲擊して暴行を加へ一時電車の運轉中止の已むなきに至れり近時支那人中日本人が飲食物に毒藥を混入せりとの謠言を放つものありこれ學生が特に食品中に毒を入れ置き支那人をして中毒せしめたる事實あるに基づけりと（天津電報）

小銃の口徑を

七粍半に擴大せん

陸軍にては去る十八十九兩日に亘り新設陸軍技術本部の第一回會議を行ひ各種兵器の製作及び研究方針或は陸軍科學研究所に對する擴張方針等に就て島川技術本部長以下數十名の技術會議員陸軍省第一會議室に參集し兩日とも夜更に到る迄協議を重ねたるが大砲小銃其他の兵器改良に對する

意見續出し 小銃の口徑を改良するに決したりといふ之れに就き某當事者の說明を聞くに『現在我陸軍では三八式小銃六粍半口徑を使用して居るが歐米各國では七粍半乃至七粍九のものを今次の大戰に使用したら

五六百米突 位の射擊效力が十分でないが遠距離に對する射程は比較的大きく四千五百米突以上に達する然し作ら最近の戰術は特に顧慮の如き散兵線陣地戰に於て強ち遠距離射程を要求しない樣々にきくして殺傷效力を大にする必要が緊度を離れて其代りに口徑を大にするが得策だと云ふ事になつた之が爲の各種口徑に對する實驗表は十一日陸軍省に於て大臣、次官、課長以下の閲覽に供し其認定を俟つて次回の會議に掛け口徑改良を斷行する筈であるが多分七粍半口徑を採用するに決するであらう』云々（東京）

虎列拉豫防

仁川署の注意

支那各地に虎疫發生し漸次蔓延の兆あるのみならず近く門司に患者發生の報あり仁川は交通關係上最も危險の地位にあるを以て此際充分警戒の必要あり仁川警察署に於ては一般の注意を喚起し特に飲食物を供給する市內の宿屋料理店主其他を廿三四の兩日に亘り警察署樓上に召集して頗る詳密に注意する處ありしが實行方法として先づ蠅の驅除を勵行する事を打合せたるが之の當日は特に蠅の恐るべき事を周知せしむる爲め蠅取紙に掛て賞與せしむるに得る處ありたり（仁川）

刺殺す

強盜を　殺された強盜は極惡人

平安南道平原郡永柔面松石里百八十番地農金淵起（四三）は六日午前三時過ぎ頃同人の弟なる同面龍堂里金得鐵方に一人の強盜押し入り金百圓を出せと脅迫し居る旨弟の知らせに接し直ちに長さ五尺許りの

槍を携へ 得鐵の宅に駈付けたるに賊は矢庭に小刀を以て兩人に斬つてかゝりたれば淵起は携へたる槍を以て之に應戰し必死となりて奮鬪し賊は槍の柄を中程より切り落し際に乘じて金淵起に斬りかゝりたるより弟の得鐵は

兄の危急 を見て賊の後方より組み付き上になり下になり格鬪し居たりしが淵起は切り落されたる槍を以て賊の橫腹にグザと突き刺したれば流石の強賊も其場に打倒れ約三十分の後

遂に死亡 したり急報によりて鎭南浦警察署より警官及び保安郡署長出張し擾亂の取片付けたるが此賊こそ強盜殺人等前科十數犯を有する住所不定の金聖均（□）なること判明し事は之れにつき聞く處によれば同人は去る明治三十八年陰曆五月二十四日平安南道平原郡[illegible]龍堂里なる金丁錫方にて飲酒の際同家の前を通り掛りたる一人の

妙齡の女 あるを認め矢庭にその女に怪しからぬ振舞に及ばんとせる折柄來合はせし平原郡憲兵駐在勤中の巡校桂子厚が之を制止せるを怒りて附近なる泰利善方に驅け込み持來りたる出刃にて巡校に斬つてかゝり遂に之を殺害して其儘逃走したるが本年三月十七日午後八時頃前記泰に向ひて汝は自分が往年平原の

巡校殺し 一件を其筋に密告せし爲め其儘は逃走したるも今に其筋の詮議を受け居れり、這は全く汝の爲めなればその代償として金百圓を提供すべし然らずんば汝を殺すべしと脅迫して金十圓を強奪したるを手初めに其後同里附近に出沒して各戶に押し入り脅迫して金員を強奪し居りしが四月に來り本月六日に前記金得鐵方に

姿を現はし 例に依りて金員を強奪せんとせしが却て惡運盡きて金兄弟の爲に非業の最期を遂ぐるに至りしは全く天罰なりと云ふべく之が爲同里民一同は大に安堵し居れりと（平壤）

下關東京間マラソン　金粟（右）秋葉兩選手が將にスタートを切らんとする處（二十二日午後六時下關停車場前にて）

美人の投身

覺悟の自殺か　連絡船の一等船客

廿四日朝釜山に入港せる連絡船新羅丸の一等船客たる婦人一名が航行中突然行方不明となりたるが船客名簿に依れば原籍愛知縣愛知郡愛知町原町高木あち（二三）とあり遺留品として洋傘、綿絲、一枚在中の風呂敷包、化粧品入の手提籠に十一圓餘在中の金入手帳等あり手帳は大部分破り棄てあり表に『覺悟』の二字記しある點より察すれば航行中覺悟の自殺を遂げたる者の如し（釜山特電）

大杉榮は傷害罪で

廿三日收監

家宅侵入詐僞罪にて告發されたる大杉榮は更に傷害罪として告發され二十三日收監されたり（東京特電）

鮮人勞働者

値上を叫ぶ　直ちに各荷主へ要求

廿日釜山に於ける鮮人勞働者の親方連集合賃金値上げを協議し其結果棧橋移入荷物一個に付五厘石炭、鹽は一叺六錢卸內に於ては四錢の値上げを本月二十七日より實行せん事を各荷主に要求せり若し之を拒絕するに於ては不穩の狀態に出で兼まじき形勢ありと（釜山）

消防手の詐欺

大分市新町生れ當時下堀港町五十一番地消防手柳瀨幸一（三八）は生來素行修まらず去る七日家主なる小林佐松の名義を以て丸京吳服店に至り[illegible]一反代十六圓九十錢新毛斯大巾四尺代八十錢合計十七圓七十錢の品物を借入れ直ちに港町伊[illegible]質店に十三圓にて入質し遊興費に消費したること發覺し目下平壤署に取調中（平壤）

滑稽虎疫騷ぎ

實は急性の腸カタルと　判つて何れも安心

龍山漢江通十一宮崎省吾と云ふのお醫者さん廿三日夜九時過ぎ猥しく嘔吐分娩診療中の患者宅内[illegible]田王吉妻ハルが症狀あり或は虎疫の襲來ぞ……と顏色を變へて騷ぎ出し夜中にも拘らず衛生係の四方顧問に來診を求め至急檢診したるにコレラに良く似た徵候のあるので念の爲め係員一同が判明に至り腸カタルと判明し嬉しやれ／＼と胸撫で下して引揚げしは恰ら夜

機關車脫線

二十四日午前一時釜山發北行貨物車は同日午前五時淸道驛構內に於て貨車入替作業中機關車の一部脫線したるが折柄前日午後七時五十分南大門驛發南行旅客第二列車は開驛を四十分遲延し途中二十分を取返して殆んど同時刻淸道驛に到着すべき頃合となりたるにも前記事故の爲め線路閉塞されたるより止むなく楡川驛にて開通を待合せ三時間遲延したる爲の同朝出帆の關釜連絡船には遂に接續するを得ざりき

臨時列車運轉

京管局にては龍山中學校生徒水泳練習の爲め南大門西氷庫驛間乘車に付明二十六日より八月十五日迄二十一日間往復割引券を發賣し且便乘車一輛を普通旅客列車に增結する事と爲し尙八月一日より臨時列車の運轉を施行する事となりしが其發着時刻左の如し

自七月二十六日至同三十一日
往　南大門發午前十一時五十分
復　西氷庫發午後四時二十分
自八月一日至同十五日
往　南大門發午後一時二十分
　　龍山發午後一時二十八分
復　西氷庫發同一時三十三分
復は前に同じ

運動界

漢陽軍南征　今夕釜山へ

漢陽倶樂部の年來の宿志であつた釜山遠征が愈々實現される全釜山軍は嘗て釜山に於て京城野球界の常勝軍滿鐵を破し京城に遠征しては京城倶樂部を大破し居る若し漢陽軍が此勁敵を破り得ないならば京城球界は全釜軍に一蹴されて了ふ譯である我が漢陽軍が意氣天を吞むの概を以て懸軍百里南下して全釜山軍と陣頭に相見ゆる事は半島野球界に取て誠に意義ある事と言はねばならぬ漢陽軍は是が非でも全釜山軍を粉碎せねばならぬのである久保田主將以上戰士一同死を決して雌雄を決すると云ふから廿五日釜山大正公園に於ける野球戰こそ眞に悲壯を極めるに違ひない軍は木原主將林宮脇三選手が退した代りに佐々木林山本が入り吉原兒遊擊手として主將と共に全軍を督勵して居るから戰場と云ふ場合には前回の陣容に比して遜色はないであらう漢陽軍は陣容堂々廿四日午後七時五十分南大門驛出發南下る行け健兒よ

本日溫度

（廿四日午後二時）華氏九十一度（[illegible]）

紹介

▲旅行鞄月賦販賣　京城明治町二丁目吉賀商店にては今回旅行鞄月賦販賣會を組織し甲種は每月[illegible]にて六ケ月にて滿了[illegible]現品を交附す詳細は同店に照會せ[illegible]規則書を送附す申込期日は本月二十八日迄なりと

灯ともし頃

世間の景氣が好いので土用鰻の賣行も素晴らしいものだらうと思つてゐた所事實は全く反對で本年は餘り出ないらしい▲南大門藤では『鰻の盛期に入つても鰻の來方が甚遲い昨年とはまるで比較にならない位である丑の日の前日だと云ふ二十三日に鐵道便で來た鰻は二十貫目位でした』▲昨年京城局では江戶川へ鰻を註文する話が殺到したので忙殺されたが今年は非常に閑散らしい今年は局でも豫め警戒し交換手一同手ぐすね引いて待つてゐたが甲斐もなく殆ど註文がなかつた相である▲河田電話係長曰く『今朝から正午前迄に江戶川のお話中照會が五度あつた丈です昨年の百四十四回とは比較になりません矢張物價騰貴の影響でせう』

軍人會の圖書館

大邱府に於て圖書館を設置したき[illegible]の遺物建物にして今は府に屬する頽廢館なるものを上町在鄕軍人會[illegible]を府に交渉する事となりたり即ち無償貸與すると同時に左の件々を[illegible]する事
（一）在鄕軍人に於て使用するは從前の通りなること
（二）商店[illegible]因に同會所の電話（六〇〇番）[illegible]

[illegible]氏は二十二日來釜せしが其[illegible]

二十四日後場（蠟電紛擾延刻）

[illegible]を形したれば忽ち人氣沸騰し四十一圓五十三錢と急激なる反撥を演じ折柄御人客筋は蠟電以[illegible]

大氣　晴一時曇　▼京城[illegible]

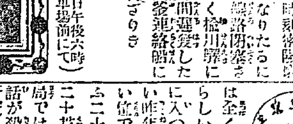
每月五圓の掛金にて金側時計が買へる

大日本メイル會社の新計畫　而も金鎖以下多數の景品付

近來世の好景氣と共に生活の程度も向上して最早銀側時計では一名洩れなく進呈すると云ふ加へ入者に甚だ御利益な規則もある[illegible]

アココ蔘人　果印
精力を旺盛し容色美の復活
發賣本舖　朝鮮釜山　ピコワ屋商店　辨天町

暑中御見舞申上候
龍山元町四丁目
漢江遊船倶樂部
電話一〇番



瑞西製
腕時計新荷着
十八金十形アンクル十五石入　金四十二圓
十ケ年純金側十形　金十二圓八十錢
銀側十二形アンクル十五石入　金十五圓
ニツケル十三形アンクル七石入　金十三圓五十錢
小包料各十八錢宛
京城日報社代理部
振替京城三〇〇番

謹告
東洋協會專門學校生徒　村田喜一氏
石商業實務練習の爲め滿洲方面へ出張し我が
パイン萬年筆
を賣捌するここに相成出發仕り候御同申上候何卒宜敷御聲援の程伏して奉懇願候
京城府本町一丁目電話一〇七七番
パイン萬年筆京城製作所

朝鮮の理想的避暑地

山か海か……投票募集!!!

滿鮮內に於ける理想的避暑地を投票募集す三等當選迄各停車場及關釜連絡船中に美麗大型寫眞額として掲揚一般に紹介す投票用紙は本紙に刷込あり締切八月十八日此の地方紹介の好期を逸する勿れ

主催　京城日報社

第五版

大連より

◎滿鐵八年度の線路擴張第一期計畫として四月以後竣手せる奉天以北の複線工事は奉天文官屯八哩二分新城子、新臺子間七哩五分、得勝臺鐵嶺間五哩九分計二十一哩五分にして右完成は來る九月中旬頃なるべく猶本年度第二期工事たる文官屯虎石臺及び新城子間十二哩二分、新臺子亂石山及び得勝臺間十哩七分計二十二哩九分は來る結氷期迄には竣成すべき豫定なるを以て今冬より滿鐵本線の輸送能率若干增加すべし

◎大連の住宅難は今や拂底を通り越し悲慘と云ふべき狀態なり大連民政署警務課調査七月十五日現在に依れば目下住宅不足數は實に一千四百餘戶に達せり、然し來る秋より冬に掛け滿鐵社宅のみにても沙河口、伏見臺等の數百棟落成すべき豫定なるを以て今秋後は若干緩和を見るを得べしと

◎大連港外椊亞島附近に擱坐せし新榮丸は保險の關係上直に船體を買ふ事を得ざる事情ありて船長は目下若干の船員と共に船內に在りて監視に任じありしが、其後川崎造船所より派遣されし技師等鑑定の結果船底の損傷は一時の應急修理にて船渠に入り得べき見込み立ちたると共に保險會社との手續きも漸く結着したるを以て目下貨物の積卸作業中にて近々救助さるべし

◎大連市露西亞町救會堂の土地利用を目的として土地家屋業を營んとする資本金二百萬圓の滿洲不動產信託會社は來月中旬頃成立を告ぐる運びとなりたる由にて九月より營業を開始すべく會社は右の建築に引續き市內外に渉りて事業を擴張すべしと

◎近時暑氣頓に增し來ると共に大連市上水の使用量著しく多きを加へ昨今にては一日の使用量一萬一千噸を超ゆるに至れり例年最も多きも一日の使用量九千噸內外に過ずして一萬噸を超せしは新記錄たり、そは人口の增加に因るは勿論なるべきも亦近時船舶出入、旅客來往頻繁を加へ來りしも亦一因たるべし、然れども水源地には常に潤洌なる貯水漫々として些の憂ふるを要せざるは幸なり

◎大連六月中入港船舶は二百五十隻にして乘客一萬五千三人其內男一萬二千六百十五人女二千三百八十八人なり

◎東京高等商業學校庭球團は本月廿三日神戶發塞南丸にて來連する事となり、二十七日より滿鐵本社軍及び大連實業俱樂部軍と對抗四回戰を爲すべしと

遼河と營口（二）

吾人は貨物輸送の上に於て鐵道の大威力を疑ふものに非ず然れども鐵道に要する經費及び積卸の手數が繁多なる運賃の高價なる到底船舶の低廉なる運賃手數の簡單なるに比すべくもあらず滿蒙開發の大任を雙肩に負へる我國は諸有手段方法を講じて鐵道其他の運輸機關を利用せざるべからず此の意味に於て吾人は改正運賃によりて營口大連人士の甲論乙駁するが如き眼孔の小なるを憾むものなり滿蒙の開發は年を追ふて進展し殆んど底止する所を知らざらんとす既設の鐵道は出來得る限りの能力を發揮せしむるは勿論今後幾百條の鐵道、敷設する必要にせまるは火を睹るよりも明かなり然るに遼河は河口に於て干滿の落差十二尺乃至七八尺速力一時間七哩水深平均數年前迄は七十余尺に及びしが近年僅かに四十尺に減ぜり、加之河口に至るに從ひ漸次門洲を生じ水深五尺に至る故に滿潮の時と雖も吃水十七尺以上の船舶を通ずる事困難なり是れ沿岸地質土砂にして崩壞し易く時々洪水の襲ふによる、こゝに於て來るべき問題は遼河の護岸工事並浚泄事業なりとす遼河浚泄問題は明治三十八九年頃より發議せられ或は支那の官營事業と稱し各國の共同と稱し年々浚泄の費を出し船より徴收して持續しつゝありと雖も遲々として進まず此の儘に放棄して十年を經過せば此一大天惠は正に何等の用をなさゞるのみか却て洪水氾濫等の禍物となり終らんか、然れども浚泄問題は各國共同のものたるべく一國にて左右するは其間種々の國際的問題も起るべく吾人の窺知する所に非ずさするも東洋に於ける優先權を認められ滿蒙を開發する大使命を負へる我國は此一大天惠の湮滅を無視する事能はざるべし護岸工事完成し浚泄の業成就せば營に洪水の憂ひなく河床の移動等の事故生ぜざるのみならず優に一萬噸級の汽船を五六十哩の上流に航行せしめ得る事難事に非ず吾人は營口の住民なりと雖も決して營口なる局所に就て其繁營云々を言ふものに非ず大局に眼を著くる時に於て區々たる局部を云々するは兒戲に等し、聞く說く滿鐵の沿線常に滯貨何十萬噸と今回運賃を改正して營口を利用し遼河を浚泄して其天惠を發揮せしむる事誠に國家として其當を得たる所置なりと信ず（大連支局一記者）

錦江と水電　愈々實現せらる

忠南江景電氣株式會社は資本金五十萬圓全額拂込みにして殆ど發起人に於て之を引受け當初の計畫は火力電氣なりしも其後錦江の香陽郡の芝川に水力電氣を起すべき有望なる箇所を發見し實地調査の上水力電氣に變更し江景へ送電及び各種の動力を供給し尙附近の主なる地へも電氣を供給し更に公州にも送電する計畫なりと（江景）

營口の惡疫　一二晝夜で死す

四五日前より營口支那人間に惡疫流行し是に感染するものは一二晝夜にして死亡す我官憲は道台に豫防方を勧告し市內要所に衞生上の注意事項等を告示せり因に日本人間にも腸窒扶斯疫生二名の死亡者を出す目下警戒中なり（營口）

十三年來に　無き暑熱と旱魃

平壤測候所に於て調査したる既往十三年間に於る氣温及降水量につき聞く處によれば左の如し本表は各年共七月一日より廿日迄の最高温度と降水量を示す

年次	最高氣温	八六度以上の日	降水量
明治四〇	九〇、〇	四	六五、六
同四一	八八、二	五	一五四、二
同四二	八六、七	二	一七一、四
同四三	八七、八	一	二一四、三
同四四	八七、一	四	二七八、四
同四五	八八、九	六	九四、三
大正二	八七、四	一	七二、〇
同三	九一、〇	一〇	一八六、六
同四	八七、八	四	二〇二、九
同五	八六、七	二	一一九、五
同六	九一、四	八	一八二、九
同七	八五、三	〇	一六〇、〇
同八	九四、六	一三	六二、九

右の表によれば本年は既往十三年間に於て最高温度中最も高温を示し且つ八十六度以上の日數に於ても亦最多數を示せり之に由り之を觀るに如何に本年の暑氣の酷烈なるかを知るに足るべし、尙降雨量に於て見るも本年は既往十三年間に於て最少量を示し居れるより見るときは本年の旱魃の何如何に激烈なるかを知るべし（平壤）

木材商大會彙報　來る三十日より安東縣にて開催

出席者增加　內地其他の出席豫定數は既報の如くなるも更に其後の發表する處に依れば內地會員の出席決定數は百二十五名、滿鮮出席見込數百名、來賓出席見込數百八名、安義間の委員百二名合計四百卅五名由

宿舍の割宛　安東新義州とも一時に三百餘名の旅客を收容する事は困難なるを以て接待係に於て夫々出席者の宿割に苦心中なりしが大略左の如く決定したり

農商務省、朝鮮總督府、關東滿洲在勤の各官衙、滿鐵等十六（新義州鐵道ホテル）東京二十五（秋屋）兵庫十三（日勝館）名古屋二十三（元賓館、花園旅館）大阪十（宮久商美旅館）四國八（安東旅館）奈良十六（岩田旅館）北海道、秋田、靑森、新潟十（安東公會堂）靜岡七（日勝館）岐阜二（同上）三重三（中津旅館）和歌山三（同上）岡山三（安東館）山口一（同上）福岡、長崎二（宮久商美旅館）滿洲、朝鮮約五十（安東公會堂）、安東館、同出館、松屋、京屋、中津旅館へ分宿

主なる出席者　既報と重複するも其の後決定せし人々を併せたる主重なる出席者左の如し

農商務大臣代理山林局林業課長松波秀實、農商務省囑託子爵西大路吉光、日本材木業聯合大會長林學博士村田金治、關東長事務總長杉山四五郎、林木業者大賓正愛、井坂直幹、鈴木忠兵衛

歡迎補助金　安東居留民團は本年度通常民會の決議を經て本大會歡迎費として金一千圓を支出する事となり居るを以て大會第三日目の實地視察當日の接待一切を引き受けて民團より歡待すべし即ち舟遊會はそれなり滿鐵より金一千圓關東廳より金一千圓補助の指令ありたり

本社の寄贈　本社安東支局は當日の來會者一同に對し繪端書一組宛を寄贈する事に決定せり

道名	地名

避暑地投票用紙　京城日報社

◎繁昌と新遊廓（鞍山）　製鐵事業起りたるため滿鐵沿線中の繁盛を極むる驛となりたる鞍山は先般遊廓地査定せられ目下假營業中の一力、松月、栃木屋、一樂、入起樓、入船樓、神戶の七軒は指定地に於て家屋建築中なるが早きは八月中旬頃新遊廓にて開業すべし（鞍山）

衣食住門（上）

（問）大きくなる程價の廉くなるのは何か（答）衣類の襦
（問）年經る程肥ゆるのは（答）壁
（註）朝鮮の壁土は年毎に上から塗りつけるからである
（問）口から草木を食ひ、尻から雲霧を吐き出すものは何か（答）温突
（問）倒さになつて用をなするものは何か（答）箒
（問）能く天下のことを言ひ、天下の意に通じ、天下の業を成就するものは何か（答）筆
（問）步けぬ足は（答）机の足
（問）腹から食つて背から出すものは何か（答）カンナ
（問）朝夕沐浴するものは（答）食器
（註）朝鮮人は二食であるから然れども近頃は殆ど一般に三食となれり
（問）世の中で一番甘いものは（答）紐類で括りしもの…蔕
（註）朝鮮語끈어미（紐類で括つたもの）を分解する時は끈（蔕）と어미（母）になり何たも甘きもの、代表詞である、母親の甘いことは『カラ』も大和も變らぬが朝鮮では甘味料の第一は蜂蜜であるからである

東西南北

▼▲降雨を龍王に祈る▼▲　本年盛夏に入り降雨乏しく朝鮮の一部には既に旱魃の聲起れるが滿洲の一部にては連日雨を龍王に祈れる所もありと

▼▲朝飯前に大した漁▼▲　成南洪原地方にて三角測量に從事せる人が此程朝飯前に附近の淸流を漁りて香魚百五六十尾を獲たりとは羨ましき話

▼▲砂糖二斤砂金一匁▼▲　奧地の食料不足は想像以上にて砂糖二斤位にて砂金一匁と喜んで交換する露人あり日本商人の巨利を博する者多しと

▼▲內鮮人の掏摸多し▼▲　近頃奧地の繁昌につれ日本內地より掏摸入り込み之に鮮人の掏摸も交り物騷なる事夥しと云へば旅客は注意すべし

商況

株式

東京現株　至急電報

銘柄	拂込	▲印騰貴 二十三日中値 △印下落
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲二三三、〇〇
同新	二五、〇〇	▲一六七、〇〇
京電	二〇、〇〇	▲六三、〇〇
東拓	五〇、〇〇	▲九九、九〇
同新	一二、五〇	▲六二、〇〇
殖銀	二〇、〇〇	▲六九、〇〇

東京株式　至急電報

銘柄	二十四日前場大引	前日比較
東株	三一四、〇〇	二〇、一〇安
同新	三一一、六〇	一九、四〇安
滿鐵	一七五、九〇	六、〇〇安
一新	一五二、九〇	七、四〇安
二新	一一五、九〇	五、三〇安

大阪株式　至急電報

銘柄	二十四日前場寄付	二十三日後引比較
大株	三二〇、一〇	五、〇〇高
同新	三一六、五〇	四、九〇高
日郵	二九〇、〇〇	一、〇〇安
同新	一三九、五〇	二、四〇高
商船	一九〇、〇〇	一、一〇高
同新	一三六、三〇	、八〇安
鐘紡	……	……
同新	……	……
東紡	二六〇、一〇	一、八〇安
東糖	一七五、〇〇	一、九〇安
堂米	……	……
上取	五三、〇〇	……

京城現株　標準値段

銘柄	拂込額	▲印騰貴 時價 △印下落
仁取	二五、〇〇	一五二、〇〇
殖銀	二〇、〇〇	▲六八、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇
電興	二五、〇〇	一八、三〇
皮革	二〇、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	▲二三、五〇
朝紙	一二、五〇	▲三二、五〇
商銀	五〇、〇〇	六二、〇〇
滿毛	一二、五〇	三四、五〇
鮮煙	二〇、〇〇	一四、〇〇
仁倉	（拂利）	八五、〇〇

殖銀益々昂騰

殖產銀行株は連日昂騰を續け昨日東京現物電報は六十九圓を報じ將に七十圓を拔かんとする概を示し當地も六十八圓迄の買進みありて本日も六十枚の大商內を見たるが既に同株は採算を外れ人氣に支配され居る觀あり早晚反落は免れざるべしと說くものあり

朝紡株漸騰

朝鮮紡織は工場器械据付其他の事業進捗に伴ひ一部には東洋紡との合同說さへ傳へられて近時過に買氣を催ほしたるものゝ如く値頃も久しく二十一圓買一圓五十錢の賣値に過ぎざりしが昨午後來一圓五十錢方の上値にて二十三圓の商內多數成立し後三圓五十錢乃至四圓を出ださざれば容易に手に入り難き模樣なり

仁取變らず

一時株と云へば直ちに仁取を聯想したりし程に滿都の人氣を集めたりし仁取株も其の後人氣の沈衰に伴ひ世人も漸く之れを忘れんとする氣味あり本日も商內皆無の有樣なるが之が原因として別に何等悪材料も發見せざるが値置の高まりたるより各銀行に於て金融手控の振合ひありて其實買に多少の不便を生じたる事も一因なるが如く而かも未だ領收證のまゝにて株券發行の遲れ居る事も金融上の不安を招く虞れなきに非らざれば來月初旬愈々株券と引換へらるれば幾分人氣の引締りを見るに至るならんかと云ふ

朝紙品薄高

朝鮮製紙株は最近ヂリ高傾向となり一時の保合値より既に二圓方を放れたるが本日は又復三十三圓の特高値にて五十枚の商內あり後尙高模樣ありて買氣盛んなるも賣物極めて尠なし

東亞應募狀況

東亞煙草新株募集は昨紙所報の如く受付開始當日午前中忽ち三千株の申込あり本日は既に概算七千株を數ふるに至れる由なるがプレミアムは相變らず二十圓內外最も多きが如く中には三十圓乃至三十五六圓迄の申込みを爲すものあり前期一割五分配當に過ぎざりし同株に三十圓以上のプレミアムを附するは採算上餘り有利とも思へざれど將來の活躍を期待したる株熱勃興の折柄なれば自然人氣の算外に走るは止むを得ざるべしと云ふ

增資と株界

諸會社銀行の增資は又最近の流行となり來れる模樣なるが最近率先して之が實行を計りつゝあるものは特に銀行として對外的會社なり而して右は銀行として現在に於て一番經營方針が遲れ居たる點に氣付きたるが爲めにして即ち我財界の發展膨脹が近年特に顯著なるにも拘はらず銀行は依然として從來の營業振りを墨守し來れるが故に財界の現狀とは相伴はざる憾みあり即ち信用通貨の流通が大に膨脹せるに對し資金を充足して之に應ぜざる事は正に當然にして此形勢の更に株界にとりては好材料たる事云ふ迄もなく又對外的のものには差當り南滿東拓朝鮮殖產鮮銀行等ありて海外に發展を行ふには先づ擴張を計るを以て東拓は一株に一株、の噂によれば殖產銀行は一株に半株と云はれ鮮銀は程度不明なれども新舊兩株が僅かに三圓位の鞘開きとなれる點に於て現は時期の問題と觀られ此外北海拓殖にも同樣の問題觀せられ斯かる傾向は株界の說あり要するに元より樂觀資料たるべしと

本日の商內株

朝鮮紡織二十一圓五十錢より三圓迄七百五十枚▲東京瓦斯電工八十五圓五十錢にて三十枚▲東神銀行二百五十圓にて二十枚▲新東三百十圓にて十枚▲日本紺毛二十四圓にて四十枚▲殖銀六十五圓より八圓迄六百八十枚▲鮮銀新百六十四圓より七圓まで百五十枚▲商船百八十九圓にて五十枚▲日魯新七十六圓にて五十枚▲阪神急行四十一圓にて五十枚▲王子製紙新百六十八圓にて十枚▲朝鮮製紙三十三圓にて五十枚▲電興十七圓五十錢より八圓迄二百枚

北濱雀

月末關係で手詰や乘換商內が盛に行はれて居るやうだが元來用心を重ねて居る折柄相場が少し高いと云へば之れに連れる向が多い▲之れ兎角伸び惱むよりも先づ利喰と出掛ける向が多いらしい所以だが之を目して氣味ちを云ふは矢張り目先師の事で上々相場の壽命が又長引く所以▲近來色んなものに物色買が行はれて居るが經濟關係株が前來る米國のも其一つ▲米國では南米と歐洲向の外は其輸出に制限を加へるそうだとの入電があつた形勢だから同國の鐵の困難な事業で▲內地の鐵が思惑熱を抑止すると云ふのは又理由があるの差當り手持品の株を有力者が買募るなるべし▲銀行株や保險株又却々買氣が強いとの事だが定期現物兩市場を通じてこうした形勢では煎れよりも先づ利喰の方が一足早い昨今の相場こそ向前途の豚がある所以だろ

米況

東京期米特電

	二十四日前場
當限寄付	四十圓七十錢
中限寄付	三十八圓六十錢

	廿四日前場	廿三日後場
寄附	三七、四五	……
高値	……	三八、一九
安値	……	三七、八六
止め	……	三七、九九

大阪期米特電

	二十四日前場
當限寄付	四十一圓九十九錢
中限寄付	三十九圓二十一錢

	二十四日前場	日後場
寄付	三七、三七	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

神戶期米特電

	二十四日前場
寄附	三七、四〇
高値	……
安値	……
止め	……

仁川期米

二十四日前場（下放跡盛返す）

▲第一節　今朝天候西風晴天各地入電未著なるも前日大阪三十七圓三十五錢と意外の反落に高値を掴みし强氣筋は狼狽を爲し公定ヤロウ〱一層場面を悪化せしめ立會は當限出來不申中の賣りにて四十一圓二錢も十錢と始め跡五錢買聲ありしも賣物更になく先四十圓〇五錢と四十六丁の下放れに寄付き四十一圓丁度と弛めし▲第二節　當出來不申中の買化され十九錢迄跳返して引氣先◎の賣りで四十錢と反撥り買ひも加勢して◎の買物に利喰ひに二十一錢と始めしも跡は小口の買物に伸惱み十五錢まで下押せしが押目は◎の買支へに下後場十九錢跳返して引▲第三節　當中出來不申先二十錢より二錢上伸びせしも戻りは何となく賣募はれ十七錢と弛み八錢と保合ひに引▲第四節　中◎の買に三十三錢と付き先十五錢より九錢と揉け錢と反落し地電報待ちに引▲第五節　當中出來不申先十八錢より二十三錢と返し二錢と持合ひに手堅く打止めたり

下放れ引返す

前日引際不勢の折柄大阪減切安を移して更に買氣を挫かれ今朝場は猛烈に公定ヤロー〱と發されし爲めに各店より高値掴み外の投げ物續出し先四十一圓〆五錢と因買の買に四十六丁の下放れに寄付き四十一圓丁度と叩かれ危ふく寄割れに叩き込まれんとせし折柄因◎の買物現はれ續いて◎の利喰買も加はりて十錢より二十二錢と跳返し戻は又順氣と値頃に買募はれ十四錢と不勢となりしも跡◎の◎◎の買に引際二十二錢と返し二錢と強硬の散會を告げたり

食料運賃低減

政府に於ては米價對應の一策として今二十四日より八月二十五日迄鐵道輸送による主要食料の運賃を低減する事となり其內米は無賃麥は三割減と決定し馬鈴薯其他米の代用となるべき物に對しては詳細入報なきも之等は略ぼ麥と同樣の取扱ひを受くべしと

押麥　挽割麥　白麥　京城岡崎町　福岡精麥所　電話長貳壹六四

米無賃輸送の影響

今回發表されたる米の無賃輸送を實行さるゝ結果都市商人の買出しにより一時產地の氣配を高むる場合なしとせざるも之によりて各集散市場の在米激增を見る事疑ひなき處にして供給潤澤の曉は自然價格の低落を促がすの又必然の結果にして需要地の氣配軟化に伴ふ產地の氣崩れは早晚到來し需給と價格の緩和上其効果少なからざるべしと觀測せられつゝあり

市場雜觀

廿四日前場	
寄付	四十一圓廿五錢
止値	四十一圓二十二錢
高値	四十一圓二十三錢
安値	四十一圓丁度

◇公定値段	
一節	四十一圓十五錢
二節	四十一圓十八錢
三節	四十一圓二十七錢
四節	四十一圓二十錢
五節	四十一圓二十一錢

◇出來高　十四萬二千石

帳入値段	
中限	四十一圓四十六錢
先限	四十一圓四十一錢

昨後場は近頃ない薄商內で釘付け相場の持合ひに散會を遂げしが併し場面が持合ふと何となく漸落步調を示して居るのは全く値頃觀や順氣を恐めて賣募ひ居る爲であるが強氣としても如何に正米事情が許さぬと云へ之れ迄相場を釣り上げると目先利喰ひを行ひて押目を待つが賢明な行方である去れば此の保合ひは如何に分岐するであらうか弱氣は內地相場の足取を見て賣崩さんと待構へて居る強氣は在米事情や內地供給不足を材料に安値は買ひ仕込まんと機會待ちに押目を狙ふて居るが周圍の事情を知らない弱氣の目から此の高い米を買つて金儲けをせんとするの氣が分らんと云ふであらうが勿論強氣として米高よりも生活の不安を眺めて悅ぶものは毫頭ないが本年の米界は強氣が買ふが爲に高いと斷定する事は出來まい然れば畢竟世上の好景氣に伴ふ一般の生活程度が贅澤に流れて來た罪であつて實際に於て其苦痛を感じて居るものは貧人であらうが當局の調査以上の不足額を示して居るのであるから去れば此の供給不足の補給さへ著けば米價は自然緩和されるに定つて居る其上雜穀の輸出禁止運賃の補給其他に就ても當局も施設もあるので大勢は最早轉換期に近づきかけて居ると想像するが日露の戰爭當時と今回の歐洲戰を同一に比較する事は出來まい今回の戰亂に付ては我國は勝がらぬ大金持となつた譯で到底昔と同日の論ではなく自然反動期は後ねはならぬ順序で好く熟考して見ると不景氣の襲來があつても都會は別として田舍の持米は懐內が豐富であるから安値では容易に賣急がぬであらう從來の如き集散市場に米の山を築きて買方か受米の處置に困ると云ふ時期が來るのは理想買り咎めの爆發を演じてからで正米との鞘を縮少してからの事の時期であることは米界老練家の言である

京城正米市場

期米は一轉更に不勢に傾き內地正米又ヂリ〱下押しを傳へ產地處移出注文は商談途切れの模樣なれば尙原料の補充買を要する精米筋も先行き懸念に一般見送り步調となりし樣先別項の如く米及主要食料に對する鐵道運賃の引下げ實行を報せられ其結果は內地各集散市場の在米增加と產地正米の自然安を促がし早晚鮮米にも其反響を齎らすべき恐れありとして今朝は更に警戒を加はへて各手口とも進まず自然附値は安値に傾きつゝありと雖も賣人として根が先高の念强きだけに强いて手放しを急がず此處双方眼先の成行き見極めんとして睨合ひの形なれば商內殆ど行はれず從つて確たる見當も立たざるが氣配として先づ高値より五十錢落ちの地摺神力上物の三十八圓五十錢見當也

南大門廻穀

力浦裸麥五九叺鐵原小豆三〇叺平壤小豆六五叺平澤白米一一八叺汶山大豆三〇叺餅店白米二七叺南浦麥六〇叺烏山白米二七叺南川小豆二七叺烏致院小麥六一叺中和裸一一七叺車發舘二八叺定州大麥四四叺新義州糯三三叺大邱四〇〇叺平壤裸麥四五叺仁川粟二四四叺天安小麥二七叺

仁川正米市場

期米の不勢を移して買氣進まず一頓挫の光景を示し更に商勢振はずと云へ日に在米を減らす一方に手持筋も幾分端境期を悲觀の傾向を有し容易に安く賣急がず双方見送りの形勢なるが本月十日より二十日迄の調査に依れば出廻高三千石餘に對する輸出は三萬二千石餘と云ふ振合なれは僅か十日間に壹萬八千石餘の輸出超過を示したるが是れ全く內地供給不足に對する鮮米の積取りに努力されつゝある結果にして此後と雖も外米輸入不可能に滿洲粟を盛んに輸入して鮮米の緩和を圖り益々內地輸出を促進する意向なれば人氣消長に左右され易き期米市場は無茶な演ずるとも肝心の正米は安値は當分望み難しと正米も安値に買氣を催し居るが今朝平澤三等物四十一圓五十錢見當を唱へ居るも現品薄に買物なく地廻玄米は內地白米注文步々入込み仲合ひ高唱への四十九圓八十錢見當に買氣旺盛なるが如し續いて滿洲粟も產地の氣丈を唱へて引締の傾向十四圓三十錢見當に相當商談出來せるが如し

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　齋藤榮之助　電話長三六七三六九　電略（ヤマサ）

釜山正米市場　一圓三四十錢の暴落

內地期米氣配軟弱のため釜山正米場は一圓三四十錢の暴落を告げ三等神力四十圓七十錢にて三千四百七十俵の商談出來せり（二十四日釜山特電）

各地米況電報

二十三日各地正米相場如左

釜山三等正米	四十一圓八十錢
仁川同	四十二圓（氣配保合）
群山同	四十一圓八十錢（保合）

三品

大阪三品特電

二十四日前場

米綿	一圓六十錢高
綿糸三品	十六圓五十錢
七月限	五六九、九〇
八月限	……
九月限	……
十二月限	五〇六、九〇

粗布現物次第高

綿布現物は相變らず買氣を進めつゝあると共に氣配益々好調今朝は三エー四百七十圓と更に五圓方昂騰し先物も十先の二十二圓五十錢と引締まれり

横濱生糸電報

總督府入電二十三日午前十一時四十分發川器械太糸上一番二千三百三十圓なり續いて買氣あり前値にて賣遊りの氣味ありて高張ら手商談を進むれば跡も引締き賣れ模樣なり

雜報

砂糖更に惡化

砂糖は內地相場の漸落步調尙止まらず二十二日は分蜜糖三十四圓精糖四十二圓と前日より更に二三圓安いふ底氣味惡しき成行きに地場當業者中漸く賣退き焦りの向增加し來れり殊に高値維持を錯みとせし會社値も三十三圓の發表說さへ噂され人氣の動搖更に加はり今朝は三十八圓或は尙以下の安値を厭はず投賣かんとするも値に拘はらず買向はんとする者なく市況は氣腐れ無商內の裡にヂリ安步調を示し居れり

機械油昂騰

輕油機械油の內地拂底と市價の昂騰は前報の如くなるが其情報によれば日石寶田共に殆ど賣止め同枚の方針を持續し殊に目下のエーマシンの如き品切れを齎らし今後の移入困難となり來りし爲め此處手持當業者も先行案じに割安賣を避け此數日間に約一圓方を引締めたり

白米標準値

一等米　四十六圓五十錢

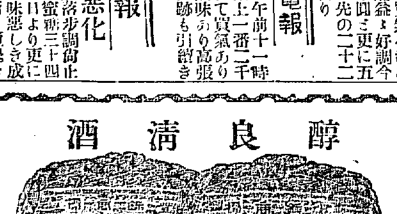
皮より強い理想的の　專賣　柳織トランク
◉其他旅行用具一切
◉魔法瓶及中瓶取替
京城本町電話貳五四番　高木旅行用具店

魚釣具　投網　卸賣　小京城本町黄金町二丁目　吉備商會　電話三四一番　振替京城四三三八番
（御小賣共御申越）捕鳥用カスミ網各種あり

蠶種　本社特製白龍　定價壹枚金七拾錢也　御注文次第隨時出庫　郵便局ある地方は郵便にて御送付致します
蠶具　秋蠶飼育用、蠶種製造用、鏡檢用、製絲用、各種　定價表御申込次第進呈
繭絲　精繭、玉繭、出殼繭　生絲、玉繭、屑物、　賣買共に御相談に應ず
龍山驛前　東亞蠶絲會社　振替口座京城五二九九番

京城太平町二丁目七十三（太平町大通り）　入院隨意　片山內科醫院　片山信夫　電話一九五一番

土用丑　うなぎ丼蒲燒　京城旭町一丁目　いづもや　電話九九八番取次

醇良清酒

鮮滿到る處に販賣す
醸造元　平壤　齋藤酒造合名會社

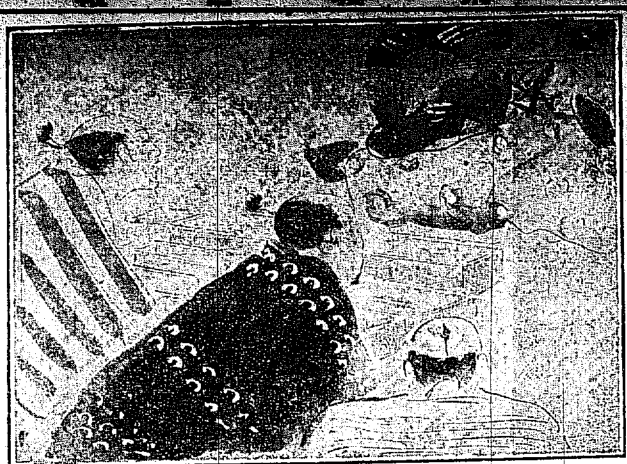
資本金壹千萬圓　頭取　安田善三郎
京城本町二丁目　株式會社　百三十銀行京城支店　電話長五八番　振替貯金京城一九四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候　爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

痔疾專門　京城明治町二丁目（本町より入る中央）　京城久枝肛門病院　電話一一〇二番

日本名刀傳 百十一

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（四十）



國九郎正近は考へた、俺は容貌が貞宗に敵はぬ、業では村正に敵ひさうもない、彼の村正の奴、仲々優れた腕だから事に依ると師匠の鑑識に適うかも知れない、肝腎要のたがねを取られちや大變だ、うつかりしては居られんわい、一番當つて碎けろだ、内々たがねの氣を惹いて見やうと、心得違ひの奴があればあるもので、人目を忍んでたがねの居ります處へやつて來てはいやらしい言葉を並べるので、たがねはプン〳〵怒つて剣付るが、少しも懲りずに執念く付纏ふので、父正宗の耳に入れた、正宗は『困つた奴だ、私が充分たしなめてやらう』と人知れず正近を奥の間へ呼んで『コレ正近、お前は飛んでも無い奴だ、多くの弟子を扱ふ此の家で少しでも悪い評判が世間に立つて見ろ、私が禁裏御番鍛冶と云ふ名に對しても相濟まぬ、また少しでも依姑の沙汰があつて見ろ、それこそ紛紜の本だ、此の間俺の謂つた言葉が解らんのか、誰の妻になるか分らぬたがねに對して冗談にも淫がましいことを言つては成りません、飛んでも無い奴だ以來戯れにも下らぬ話をたがねに持掛けると追拂ふからさう思へ、我家へ直りたくば腕を以てするが宜い』と散々に小言をいはれて正近眞赤になつて畏入りまして、元々正直の男ですから是より一心になつて仕事場へ這入り、夢中になつて刀を鍛わる、愈々二十一日目には立派に鍛上げて刀三振り、カチ〳〵と切り火を掛けて清め箱に入れて師匠の前へ差出した、床の間へ三振の刀を飾つて正宗はニコ〳〵笑を含んで多くの弟子をも呼寄せ、正宗は上座に控へて先づ正近の鍛ねた一刀をギラリと引拔き篤と拂拭をして挑めつすがめつ見て居たが、やがてパタリ鞘に納めて傍らに置き、次は寡左衛門村正の一刀を引拔き鋩子先より鍔元迄見て居たが、是も鞘に納め、次は貞宗の一刀を引拔いて見上げ見下し金色、ニエ、匂、仔細に見終つて鞘に納めましたが、容を改めて『さて三人の者、列席一同能く聞きなさい、決して依姑の沙汰はしませんぞ、先づ此の三振りの中で貞宗の刀を第一と致す、依つて貞宗を我家の婿養子としてたがねを嫁はせる、正近、汝は心に油斷があつた、殊に刀を鍛つ間は精進潔齋、禁酒をも致すべきに終りには一心になつたとは言へ、始めのうちは折々酒を飲み行ひに亂れがあつた、此の燒刃を見ろ邪氣が出て來る、行ひの悪い者に眞の名刀が鍛てるか、情ない男だ、如何に其術優れたりとも、此燒き刃を見ては湯加減は許されぬ、心を改めて修業致せ』ハッと赤面致しました『正村正、汝は此正宗に優るとも劣らぬ程の技術なれども、如何にせん心の置き所が違ふ、『切れろ、切れろ』とのみ心掛け心に餘裕がない、其身を護り國を護る名劍を鍛たねば眞の名刀鍛冶とは言はれぬ、されば此劍には殺氣を含み、美しい味が出て居らぬ、殺伐にして唯々人を傷めることのみに使ふ道具と成つてしまふ、唯斯うのみ申しては偏頗と思ふかも知れぬ、今證據を見せて遣はす、一同續いて參れ』と正宗は三振りの刀を弟子に持たせ、多くの弟子を引連れて程近き相摸川の畔へやつて來た。

京の賓羊羹　▲朝鮮 寶元▼　▲名産 明治屋▼

咸南共進會（續）出品計畫標準

第五部　水産

（一）乾魚は特に製品の名稱を附せざるものは素乾、鹽乾、煮乾、（丸乾、開乾、垂、寫眞、凍乾等を含む）こと

（二）鯖鮓類は審査以前に其の時日を通知するを以て其の前日迄出品陳列品と取換を要す

（三）漁油は精製、粗製何れも可なり

（四）陳列中腐敗の虞あるものは特に容器に注意し損敗を防ぐを要す

第六部　工藝品

（一）出品の蒐集に付きては内鮮人を問はず普く管内に於ける生産者に就き周到なる調査を爲し優秀なる出品を爲さしむること

（二）出品人をして出品の容器、包裝等品物の外裝に注意せしめ商品として體裁を整へしむること

（三）同一品種の出品は一人に付一點とす但し本項に品種と稱するは之を織物に就き例せば絹、綿、麻布等の別は勿論其の組織模樣色合の異なる毎に一別品種とするが如し

（四）當業者の組合相當生産力を有する製造業者又は傳習所等に對しては特別の場所を與へ前項の數量に拘らず特に見本的出品陳列裝飾を爲さしむることとする者又は生産狀況を示す爲め機械を裝置し運轉せむとする者は事由を具し豫め報告すること

（五）機械を出品して之を運轉せむとする出品陳列裝飾を爲さしむ[illegible]

京城大和町壹丁目　みのや京染店　新形見本各種取揃　電話長一四六二番　振替京三六六八番

七月廿六日

土曜日　（舊）六月二十九日　つちのと　三碧　暗剣東　佛滅　女　なる

▼三碧▲口ご財布を閉づ可き日
▼四綠▲目上の人の指圖さへ守らば面白き程物事の捗の行く日
▼五黄▲金錢乃至婦人のことに關して喜びごとある日萬事に吉
▼六白▲進退共に氣を付くべし
▼七赤▲爭ひを避くべき日なり
▼八白▲飜はづみを愼むべき日
▼九紫▲何か好き便りある日なれど驕りを嚴に愼むべき日なり
▼一白▲優美にて愉快なる日にて開業移轉旅立婚姻其他に吉也
▼二黑▲迷ひを努めて避くべし

演藝案内

壽館　本町二丁目　電一〇五〇
今回初めての連鎖劇當館に於て大好評の當七月廿四日より一行は先づ本當に御覧を乞ふ…… 元祖娘節劍鍔美家一座
▲第三番叟　廿四日『初日』
▲前狂言　關取千兩幟
▲切狂言　乳貰ひ小三郎傳
▲容員滿鮮南地にて好評人氣俳優
代表者　吉村干

今夕ヨリ上場　文藝寫眞ご特撰舊劇
伊國ケザール會社特別作品
大悲劇　**椿姬**　全六卷　アレキサンダージユマ原作

日活本年度新規撮影明暦情話
振袖火事　尾上松之助　中村扇太郎　大合同出演
本町一丁目　**喜樂館**

日本活動寫眞會社代理店　電話八七三番　**大正館**
當る七月廿五日より特別大興行
▲米國キーストン會社特作　活劇　**雨中の逃走**　全二卷
大名の大活劇　**七貫珠**
怪談　**かさね物語り**
何卒御愛顧の程を

本町一丁目　**喜樂館**　電話九七番
有樂館　當七月廿四日より文藝寫眞特撰舊劇
米國エッサネー會社特作　**椿姬**　全六卷
日活本年度新撮影明暦情話　**振袖火事**　全六卷
尾上松之助　中村扇太郎大合同出演
▲ 毎月一日十五日月曜日晝夜開演

手紙文庫
好評　忽四十版
▼こんな手紙でも頭を痛めず即座に書ける▼
苦心の大著

手紙の書き方……特價……
東京市本郷區……書翰文研究會

梅毒有無診定
診察時間　毎日午後六時より九時まで
香山製藥合資會社醫療部
電話九段三三二二番

てんかん
ヒキツケル病で御困難の方效能正しき良藥當家に有り二錢切手封入申込の方に委しく通知す
兵庫縣明石町　長己精米所

柳下駄各種　并に薄板製造
上　徳用
從來合名の處今回一手に引受け事業擴張し販賣に從事致し候間多少に拘はらず御用命の程奉希候
朝鮮新義州眞砂町三丁目
福永商會

活動雜誌
活動寫眞ご趣味の研究
壯麗なる色刷口繪寫眞滿載
八月號出來
米國スクリーン日報（哥山）
女性操縦哲學
乙種寫眞に就て
二百圓懸賞
活動寫眞の旅行
定價卅五錢　郵税二錢
東京赤坂　活動雜誌社

嗚呼戀？
松崎天民先生　青柳有美先生　序　横山冷華先生著
新思潮の三悲劇　生ける大正の
呪咀の戀
再版出來
發賣所　東京市芝區田村町二番地　新報社出版部
大賣捌店　東京堂　至誠堂

合名會社 中村組平壤支店
合名會社 中村組鐵工所
株式會社 中村組煉瓦製造所

淫羊藿三精丸
人參三優丸强壯劑
本劑の服用に依りて貴下の精力は愈旺盛となり活動の能力は頓に増加すべし

内科　小兒科
院長　醫學士　小林千壽
副院長　醫學士　日向野理助
永登浦分院長　醫師　久保廣次
京城旭町一丁目　小林病院

御婦人方の大福音
子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず回血湯を召上れ
元長崎病院長大谷博士の御方劑

梅毒りん病妙薬
全滅　敗毒丸
本舗　本田金生堂
大連信濃町八十二番地

りん病
武藤亀吉

秋まさ野菜種子
代價表無代進呈
平壤　内田百花園

新築御披露
安東縣　玉の家

天下一品
增本酒店

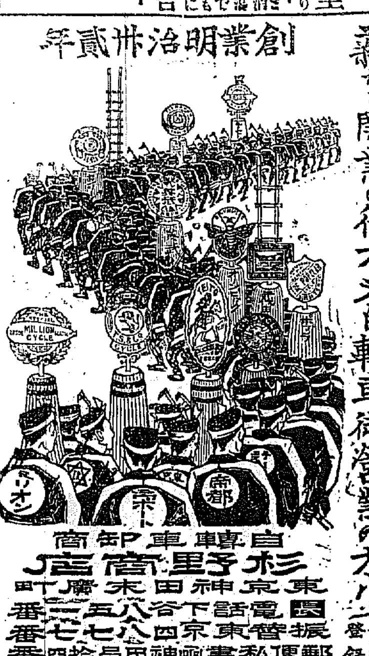
穀物、海産物、綿毛緞、布木、紙物、皮物其他
外國貿易並委託賣買
釜山府大倉町八ノ五
主一商會
主務　崔演武　孫永詢

中元の贈答品には！
東京中の髪結さんが責任を以て推賞する
紳士の美髪用

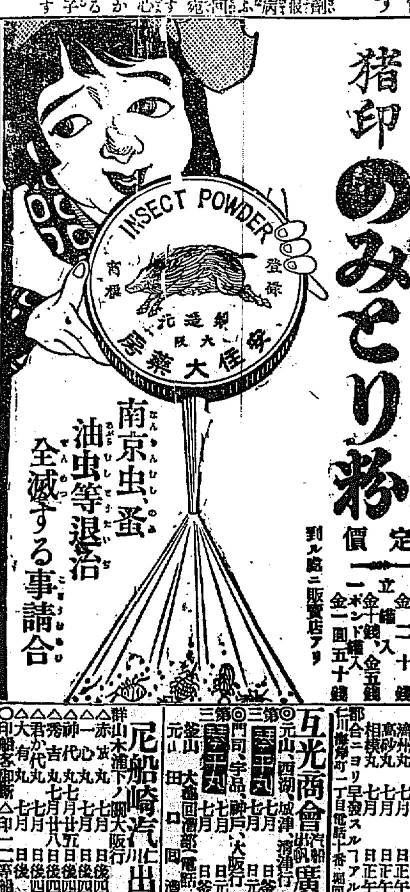
東京神田和泉町　堀越嘉太郎商店

避暑旅行に

すがくしき芳香は一入の凉味と愉快を感ぜしむ
發賣元　大阪道修町　東京本町　藤澤友吉商店
定價　金貳拾錢

創業明治卅貳年
東京製自轉車に依て絶大なる信用を博し交通機關の公益を計被下度候
新たに開業の御方又自轉車御營業の方へ（意匠登録）


自轉車部商
杉野商店
東京神田末廣町
C. A. "DAIMILLION" TOKYO

純中ノ純　精中ノ精
猪印のみとり粉


南京虫、蚤、油虫等退治
全滅する事請合
定價　金十錢

日本郵船仁川出帆
大連、天津、牛莊行
濟州丸　七月…日正午出帆
高砂丸　七月…日正午出帆
相模丸　七月…日正午出帆
仁川海岸町一丁目電話十番　郵船回漕店

五光商會汽船出帆廣告
◎元山、西湖、城津、清津行
◎門司、宇品、神戸、大阪行
釜山　大島回漕部
元山　田口回漕店

尼船崎汽船出帆
群山木浦下ノ關大阪行
▲赤一丸　七月…日午後四時出帆
▲神代丸　七月…日午後四時出帆
▲秀吉丸　七月…日午後四時出帆
▲君が代丸　七月…日午後四時出帆
▲大有丸　七月…日午後四時出帆
○印船客取扱
仁川海岸通二二　杉高回漕部

共同汽船仁川出帆
▲大連直行　第二共同丸　七月廿五日午後入港
▲青島直行　第十共同丸　七月…日午前出帆
▲秦皇島行　第十三共同丸　七月
仁川代理店　阿波共同汽船株式會社
元山代理店　田口回漕部
京城取次店　河村運送店

朝鮮郵船出帆
▲浦鹽行　平安丸　八月一日
▲雄基行　平壤丸　八月二日
▲大阪行　忠清丸　八月一日
越後丸　七月廿七日　釜山發
成鏡丸　七月廿九日　元山發
京畿丸　八月一日
▲金剛山遊覧…元山發
▲濟州島行
▲東廻　慶興丸　七月廿六日
▲西廻　公州丸　七月廿九日
▲釜山麗水線
▲木浦多島海行
▲海州行
▲鎭南浦行
▲大連青島行
江原丸　七月三十日
本社　京城南大門通
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

第五版

京城日報

(年中無休刊)

本紙定價 一部參錢 郵稅▲七十月五錢 貳拾五錢 郵稅前金 ▲參箇月前金 圓六拾錢 ▲六箇月同 五圓廿錢 壹箇年同 拾圓 ▲郵券代用二割増

廣告料金 五號十四字詰一行一圓五十錢 同特別二圓 ▲二號七字詰同二圓 ▲三號八字詰同二圓 ▲四號九字詰同一圓五十錢 ▲六號十六字詰金一圓

發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九〇番 長六千九三〇番 振替京城三〇番

京城日報

吉奉の衝突

東三省に於ける張孟の闘爭に就いては、北京政府も其の調停に相應の努力を費したる趣なしとせざるも、元來無力にして、動もすれば地方督軍の牽制を受けつゝある政府のことなれば、多年一方に蟠踞し、其の根柢を張りたる孟恩遠並に其の部下を動かすに足らざるは勿論にして、形勢は時々刻々に迫りつゝありたるの際、北京政府の利物たる小徐（樹錚）が、政府の命を銜みて北下したりとの報ありしが、徐やもとより張作霖とは同腹の間柄なり、其の談ずる所は、調兵調停にあらずして、却つて他の意料外の事たりしやも知るべからず。それかあらぬか、吉林軍高士儐は、日支兵衝突事件の善後を名として、急遽局を長春附近に進め、咄嗟の間に奉天軍に對する攻撃命令を發し、早くも長春南方鐵道附近に於いて、吉奉兩軍の衝突を見たりとの急報に接せり。第一砲火既に開かれたる以上は、是まで各方面に於いて睨み合ひ居れる兩軍が、一齊に行動を起すべきや疑ひを容れず。其の勝敗と其の結局のをさまりは、暫く置いて論ぜず、一地方の官憲が、相互の私忿怨恨に因り、砲火を以て相爭ふ如きは、現今支那以外にては到底見得べからざる圖にして、奇怪なりといへば奇怪、面白き觀物なりといへば亦それに相違なしと雖も、其の交戰地點が、地理上我が滿鐵沿線たるの一事は、我邦に取りて極めて厄介なることならずとせず。聞く所を以てするに、鐵嶺駐屯兩角少將の率ゐる一個旅團は、既に警備の爲長春に移動したりといふが、我軍の立場としては、如何なる場合に於いても彼等私闘の渦中に入るが如き筈なく、終始儼然として高みの見物なるべきは勿論なるも、彼れ紀律なく節制なく、訓練の皆無にして、其上無知蒙昧にして野獸の如き支那兵が何時如何なるハヅミに我中立地域を侵すやも知るべからず。現に最近に起りたる寬城子事件の如き無法亂暴を働く者共のことなれば之を監視する隨分骨の折れることならずとせず。それよりも彼等の私闘に因りて、滿洲一帶の不安を釀し、特に我在留民に及ぼす多大の損害に至りては、決して之を逸觀すべからず。場合に因りては兩軍を强制して、一定の地域外に退去せしむるの必要あるを[illegible]臨機の處分をして萬[illegible]しむるは、軍事行動以上の困難なる、言を俟たざる所なりとす。今日において張孟間の是非曲直を評するは固より愚なり。北京政府に警告して、相互の爭ひを弭めしめんとする如きは更に愚なり。苟くも我中立の地域を犯さず、又我在留民に不法の損害を及ぼさざる限りは、彼等をして隨意に、且つ勝負のつくまで嚙み合はしむるも可なり。然れども滿洲はたとひ支那の主權[illegible]と特殊の關係[illegible]るを忘るべからず。[illegible]、兵火相交へ、此の地域を[illegible]修羅の巷と爲すことは、我が袖手傍觀し得る所にあらず、所謂對支政策は此の地域に關するものを以て骨髓と爲さざるべからざるとはいふまでもなき事柄なれば、適當の時機に於いて我政府の一分別なからざるべからざる、固よりこゝに冗言するまでもなかるべし。支那問題は更に一個の厄介を增したり、請ふ暫く其の成行如何を看む。

ヴェルサイユ平和條件授受（一）

五月八日在巴里 本社特約員 上田碩三

◎獨逸全權委員よ！今や兎角の贅言を用ゐるの時と場合にあらず狂暴を以て戰ひを强られたる我が大小聯合國の代表全權委員は茲に爾の前にあり、吾人が戰ひの總勘定を決濟するの秋は來れり、爾は和を乞へり、乃ち吾人は茲に爾に平和を與ふるの準備あり、吾人の條件は冊子に綴めて今之れを爾に提示す、爾は之等條件に就き一々考査するため總ての便宜と且之に要する時日を與へらるべし、其他一切のことは文明國の特權たる禮を以て爾の爲めに爲さるべし、吾人は爾の要求により條件に關し說明を與ふべし、只之れを記せよ、今次の第二回ヴェルサイユ講和條約は吾人に餘りに多大なる犧牲を拂はしめたり、故に吾人は能ふ限りの手段を盡して將來の保障を得ると共に吾人の必要なりと思惟する最大の滿足を得ざる可からざる事を

◎是れ佛國首相クレマンソー氏がヴェルサイユ講和會議の議長として獨逸全權を睥睨しつゝ、嚴として宣言せる開會劈頭の言にして抑も亦是れ四箇年に亘れる大戰終結の辭として、將た聯合諸列强の大政治家が鳩首凝議正に半歲を費せる世界的平和の大事業完成の結論として世界歷史の續く限り永久に特筆大書さるべき大文字なり、言や頗る簡明直截之れを原文にするも僅々數百語を出でず而も言々句々皆肺腑より湧出せる大文字にして劈頭先づ『兎角の贅言を要せず』と前提して急轉直下『爾は和を乞へり』と喝破し再轉して『文明國の特權』を歌ひ以て人類共存の温情を流露し遂に其の獨逸に課せんとする條件の貫徹に對し斷乎たる決意を示す所、寔に天下未曾有の大文章にあらずや、

◎時は五月八日午後恰も三時、場所はヴェルサイユ宮の一部、トリヤノン宮殿の大廣間、玄關を入つて幾室を通り拔けたる先端の一室、室の廣さは奥行八間長さ十二間餘、水晶の如く透き通れる窓硝子を通じて直ちに宮苑の新綠滴らんとするを臨む、林檎、桐の白き花の陰には此遊の名物郭公の囀るさへ耳にはる、開會を待つ間を記者席に座すれば、窓外の空氣悉く綠にして、綠化せる其の空氣は今日の榮ある此の議場にソヨ〳〵と入り來る、域外はと見れば五十年來初めて世界晴ての新綠に包まれたる森のヴェルサイユ！、綠の新裝殊に鮮かに、朝來雜沓を防ぐため市民の外一切無用の人の出入を禁じたれば街には豫想程の群集を見ざるも、道に喜色滿面に溢れ老弱男女の街の兩側に列をなして此處に參集する列國全權に歡呼を浴びせ『クレマンソー！』『ウイルソン！』『ロイド、ヂョージ！』と呼び帽を擧げて振つて歡迎すれば車上の人亦帽を脫して之に酬ゆ。街上凡そ五間毎に配置されたる鐵甲青服の佛國兵士は相應はしくも嚴めしく春風駘蕩の間自から殺伐の氣は滿ちたり、五十年前獨逸宰相ビスマークと共に此處に來りて所謂獨逸の凱歌を唱へたる獨逸新聞記者は記せずや

ルイ十四世が座して歐洲に權威を振るへるヴェルサイユの町は今や我が軍隊を以て滿たされたり、總てのレストーランは我が步兵、街路は我が騎兵を以て滿たさる、其の他バラックの龍騎兵、近衞兵、砲兵等皆伯林に在るが如し、而して我が兵士等は日々パイプの煙を彼の大王の銅像の面に吹きかけつゝあり

民衆教化と演劇（下）

文學博士 坪内雄藏氏談

然るに小說は同時に多數の人々を感動せしむるには聊か困難を感ぜずにはゐられぬ即ち甲より乙へ又乙より丙へと漸次語り傳へて始めて多數の人々に及ぶといふ面倒がある其の間に於ては如何なる誤傳の無いとも限らぬか茲に同じく十九世紀以後の文明の所產として誇るべきものに活動寫眞がある是れは小說よりも猶有力で多數の人々を同時に感動せしめ而して事物を直接に目に映ぜしむるが只是れは平面的の教化機關に過ぎないそこで是れを平面的にも立體的にも人生に與深く覺知せしめ而して目と耳とに同時に訴ねて直覺的に感動を與ふるものは即ち芝居である是れは其國々の各藝術を綜合したる即ち綜合藝術であつて人間の精神及び肉體に對して同時に感動を與ふるものである敢縮したる舞臺面に出現する人に對する其の斷片の現象は夢とも現とも將た幻ともつかず見るものをして緊張せしめ而して切實に美化するものである即ち其の色彩は縹緲といふでもないが何となく床しき光輝を有し眞に强き力は茲に於て發揮せらる、者である彼の無意の小兒が芝居を見て驚嘆欣喜するのも道理で彼の瞬間に於る無我の境こそ得難き時である即ち別天地に遊ぶの感は彼の時に起るものである而して靈妙なる人間性の情味を默解せしめ複雜なる人情の微妙を直覺せしむる世に『世間知らずの高枕』『子を持ちて知る親の恩』等の名諺はあれ共是等は無經驗者には決して眞の理解をなす事は出來ない人間なるものゝ主題にして深く濃く知らせるトには芝居又は小說の他に方法はあるまい即ち是等に依つて感覺をも情緒をも美化せしめ而して是等に依りて民衆を敎化する事が現下に於て最も適切なる作用ではあるまいか然るに自然の感化を遲鈍なりとして是等のものを說教機關としたならば何等の効を奏する事は出來まい即ち人生の歡樂裡に於て自然に敎化せしむるに依つて其の効果大なりといふのである（東京支局）

錬膽録

三笑生

法眼と圓通

◇法眼和尚は、黃檗獨湛禪師の法嗣で、淸廉潔素、しかも學識ある高德であつた。又同學の友に、圓通和尚と云ふがあつたが、二人共、並び稱せられた善知識で、意氣亦互に相通じ、親しく交はつて居つた。

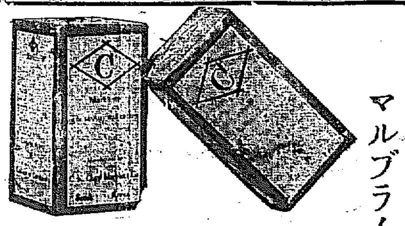
◇或る時、法眼和尚が言ふには『どうぢや圓通和尚、京の祇園町には、茶屋と呼ぶ家が澤山あるとのことぢやが、往つて見たことがござるか』『イヤまだ往つたことがござらぬ』『それでは今日、二人で一つ往つて見て來よう』と打ち連れ立つて、祇園の花街に出で、大きな茶屋の門を潛つて、ツト入り『衲は攝津の法眼と申すもの』『拙僧は紀伊の圓通と云ふもの』と、互に名乘つて『サテ主の名は何と仰せられるぞ、卒爾ながらチョットお目に掛りたい』と仰々しく挨拶した。

◇亭主は、聞いて驚いたが、何しろ當時二人とも名高い智識であるので、先づ然るべき座敷に案內して、家名などを叮嚀に申し述べた。時に美しい若い女たちが、大勢居るのを見て、二人の僧は『主、殿はよい娘を澤山お持ちのやうぢやが、一度見たいから、皆これへ招んで呉れまいか』と言ひ出して、主人は聊か面喰つて、變に思つたが、兎に角呼び集めた。

◇和尚は、つく〴〵見て居つたが、『何れを見ても、皆よき育ちぢや、親の身になつたら、嘸嬉しからう。斯うして今日衲と逢ふのも、何かの宿緣、サア結緣の爲めに、皆へ三歸戒を授けてやらう。よいか娘たち、手を斯う合せて、衲等の唱へる通りに、高聲で續けるのぢや。南無歸依佛、南無歸依法、南無歸依僧……』と式の如くに、三歸を授けた。そして『もう大分時間も經つたから、歸らう』と二人は、醉して歸りかけた。亭主は、急いで之を引留め、器具萬端を、淸淨に吟味し、懇ろに饗應した上、布施まで包んで出した。そこで二人は、更に[illegible]向して立ち歸つた。

◇其の後、和尚達は、人に語つて『茶屋と云ふ家は、如何にも叮嚀で、面白い處ぢや、あれは若い坊さんたちが往きたがるも無理はない』と言つた。そして其の後は、普通の家に請ぜられて往つても、少し叮嚀に饗應されると、『此家も茶屋ぢや』と言ふのであつたとやら。

◇所謂人情と懸け離れ、世事に通ぜぬが爲めに、自ら世事に迷却することをも知らぬと云ふだけならば、固より取るに足りない。然し超凡脫俗の高風があり、而も塵俗に交はつて塵俗に染まず、娼房酒肆に入るとも、そこに法を說き道を敎へると云ふ和光同塵の行履は、蓋し宗敎家たるもの、處世的行履でなければならぬ。



マルブライム塗料特色及効用

印經濟マルブライム 土壁、セメント壁、煉瓦壁、紙壁、石材木材其他室內如何なる所如何なる物にも使用することを得

印經濟マルブライム 地色の醜を隱蔽して高尚優美の色彩を呈せしめ褪色剝脫の虞れなく耐久力に富み時日の經過するに從ひ益々其凝結力を增して堅牢と爲る

印經濟マルブライム 强力なる殺菌性を有し如何なる黴菌も之を塗布すれば直に殺滅し且つ豫防することを得るは本塗料の特色なり

印經濟マルブライム 塗布後乾燥速力にして手及衣類等に附着するの憂なく時日の經過に伴ひ益々其の特色を發揮す

印經濟マルブライム 前記の如く諸種の特色を有するを以て諸官衙、銀行、會社、病院、學校其他住宅借家温突等に使用すれば其名の如く經濟的にして物價暴騰の際に折柄紙壁土壁に優ること萬々也

追而今回業務擴張に際し塗布請負仕り何色に依らず一坪金四拾五錢を以て大々的勉强仕り御注文に應じ申候（御入用の節は御取次第送附申上候）

京城長谷川町九七（取次電話一五二五番）

マルブライム製造販賣及塗布請負並貸家業 本町 佐野彥藏 太平通 怡泰棧

●代理店 周照高商會

アイデール 特許 精米麦機

創立明治三十六年 賣上臺數壹萬餘臺

大正八年式最新型出來（定價表、說明書御申込次第進呈）

特長 搗減僅少 精白無比 製作堅牢 價格低廉 取扱簡易 精麦自在

本機の名聲噴々たるを羨み何式何式と稱し模造品續出す。特にアイデールの商標に御注意下され度、甚しきに至りては、アイデールと稱して粗惡なる機械及附屬品を販賣する奸商ある由、アイデール商標を有する精米機及附屬品は本社及び特約代理店の外斷じて一品も無之候に付特に御注意を乞ふ

●代理店募集 希望者至急申込を乞ふ

製造發賣元 東京日本橋區藥研堀町 中澤電氣工業株式會社 秋月製作部 電話浪花 二七三一 振替東京 九六〇二番

新家庭 八月號

長篇小說 くれなゐ……田山花袋 煮え切らぬ島田と靜子の苦しい戀が如何展開するかは本號を御覽下さい

長篇小說 しぐれ唄……長田幹彦 田鶴子の肺病によつていよ〳〵本號から『不如歸』の樣な場面になります

△家庭童話 海子姫……小林愛雄

△滑稽小說 探偵と女優……東健而

△芝居小說 お里……長谷川時雨

△ロマンス 女賊記……田中貢太郎

△現代佳話 眞双美……下田歌子

美しい夫人令孃の寫眞滿載

△島成園氏の極彩色美人畫……一枚

△安田靫彥氏の油繪人物畫……一枚

△コロタイプの美人寫眞……一枚

△艶麗な三色版と二色版……二枚

△夏の街の灯（繪と詩）……竹久夢二

△夏の日（短歌）……茅野雅子

△新らしい刺繡の圖案……武內

全國女學校先生と生徒の噂

避暑地とロマンス（畫八枚）……水島爾保布

避暑地をたづねて（漫畫）……近藤浩一路

■朝めしの洒落喰ひ（食通談）……岡野知十

■コヒとフナと金魚の話……岸上博士

■流行に合れた西洋趣味……平山蘆江

■罪のない夫人令孃の噂……風聞子

■子守唄（樂譜入本號より）……齊藤佳三

■海外小話『本當の茶話』……森田みね子

■凉しい眞夏の草花の話……篠原最好園

婦人に出來る水泳練習法（寫眞入の説明）

定價一部四拾五錢 郵稅一部二錢五厘

・發行所・ 東京芝公園九號 振替東京一四一七七 玄文社

左官建築材料

セメント 石灰 左官材料一式 各種色土砂 各種布海苔苆 左官用東京鏝 各種塗料用品 建築材料種々 火山灰 硅藻土 各種耐火煉瓦 各種煉瓦土管瓦 防水劑（パドロー・タンタルス） 鑄工製鐵所用品 小野田セメント會社平壤支社製 石灰特約販賣 京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール特約販賣 九州火山灰合資會社 代理店

京城旭町一丁目 電話長九八四番 振替六〇八六番 卸商 戶澤商店

株式名義書換停止公告

八月一日ヨリ第一回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

大正八年七月二十四日

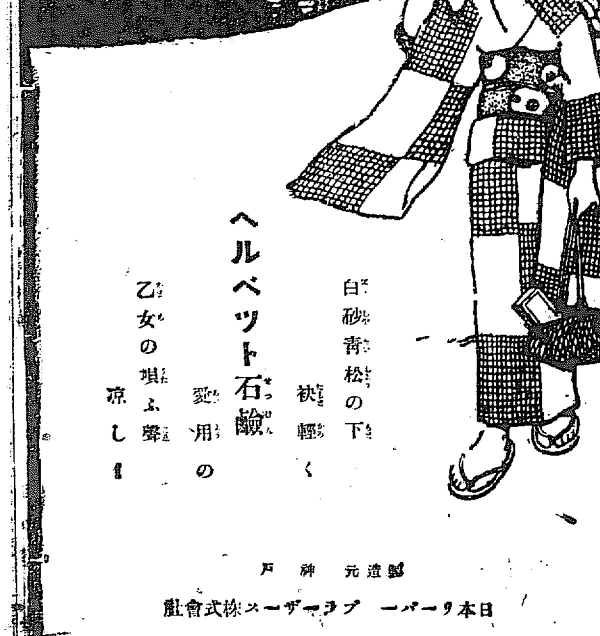
南北棉業株式會社

最新刊

書名	著者	定價	送料
近世社會主義論	河上肇譯	二圓五十錢	十八錢
現代書法論	凶道草石	二、〇〇	一二
絹の染色處理法	菱山三	一、〇〇	一八
土壓及擁壁設計法	吉田三	二、〇〇	一八
最新批判的心理學	並遇三	三、八〇	一二七
南花娘菊池幽芳		一、〇〇	一二
林は此呼吸で行け	青山三	一、〇〇	一八
明るみへ	廣津和郎著	一圓五十錢	八錢
支那人文講話	今關壽麿	一、八〇	一二
社會主義倫理學	界利彥	一、五〇	一〇
我が植物觀	阜野俊助	一、五〇	一八
貧者の一燈	江部鴨村	一、七〇	一八
思想の力	稲毛詛風	二、〇〇	一八
旅から旅へ	石井滿	一、二〇	一六
我鬼	菊池寛著	一圓六十錢	八錢
金剛山探勝案內	京城管理局	三五	四
朝鮮鐵道旅行案內	同	七〇	八

京城本町一 大阪屋號 電話六四四番 二〇八六番 振替京城 二五七三番

京城古市町電話二七四六 烟草 硝子工場 主 烟六一 野工場特製人蔘エキス版……に限る其他一般の御注文に可應候



醬油値上廣告

原料容器諸材料工賃暴騰に付不得止

本日より

大樽一挺ニ付金參圓

小樽一挺ニ付金壹圓

右の通り値上け仕候條事情御諒察被下舊に倍し御愛顧之程偏に奉懇願候也

大正八年七月二十五日

京城醬油釀造業組合

仁川醬油釀造業組合

太田醬油釀造業組合

全北醬油釀造業組合

永登浦 大塚醬油釀造所

江景 荒巻醬油釀造所

水原釀造合資會社

ノーリス氏の極論

日英兩國の對支默約を非難す

ノーリス氏は元老院に於て演說して曰く山東に關する條項は修正さる〻にあらざれば對獨條約に反對の投票をなすべしと斷言し且曰く本條約は將外に於ける戰爭の種を蒔けるものなり講和會議の信條たる正道と正義との原則を侵犯し友邦に於る多數の人民をして彼等の好惡なる敵の支配下に沈めんとせり民族自決主義を信仰するものは前記の殘酷なる事例を見て慚愧の至りに堪へず支那國民は支那自身の將來に付き發言權を有し居れば支那は最後に選びたる國民の支配下に置かるべし本件に關して聯合國と日本との間に於て交換せられたる文章は聯合國は支那をして參戰せしむると共に獨逸の船舶を獲得せしめんとしたる事を證明せり且英吉利が講和會議に於て支那に對する日本の要求を援助したる事件は此の際更に嫌惡すべき結果を來せり英佛協約は聯合國が支那の領土を分割せんとするものにて國際聯盟が將來如何に正義に運用さるべきやの一例なりとせば余は亞米利加人が此の際何を期待するを得んやと（紐育電報）

米國太平洋艦隊

新に編成＝戰艦六隻驅逐艦卅隻

米國新太平洋艦隊は十九日超弩級戰艦六隻、驅逐艦三十隻其他を率ゐヤヴュゼット、サウンドに向け大西洋を發したり同艦隊はロツドマン提督之を指揮し巴奈馬運河を經由し八月七日頃サンデイゴに到着すべく海軍卿ダニエルス氏は之を同所に迎へ太平洋を巡航し次いで布哇眞珠灣に派遣さるべき枝隊をも同航し同市乾船渠を正式に官有とすべし而してロツドマン提督の旗艦は新墨西哥號なるが同艦隊司令長官には現太平洋艦隊司令長官ロツジャーン少將任命さるべしと（紐育電報）

青島は當分日本に

＝米國一上院議員の演說

華盛頓來電＝元老院は頃日來風說せられたる日獨秘密條約に關し總ての報道を上院に供給せんことを要求せるロツヂ氏の決議案を可決したり政府黨上院議員ウイリアムス氏はその際演說して曰く日本は當分の所山東を與へられたり而して英佛は日本の要請を尊重すべく約束せられ居りしため「ウイルソン」氏は這般の山東問題解決につき反對せざりしも之れを保持するの力なかりしものと信ずと言ひ協和黨議員ボロー氏は國際法は支那より略奪したる利權を日本に與ふるものにあらず獨逸と日本は獨逸に對し宣戰を布告すると共にその權利を受領せりと言ひ予は日本と別段葛藤を見るを期待せず但亞米利加政府は多數の民心を壓迫せんとする對獨條約調印國の一員たらざるを可とす吾人は已に充分長く妥協したりと（香港電報）

米紙と山東問題

斯かる作戰は術數家の仕業

イブニングポストは社說に於て上院の山東問題削除は結局精神的結果だも得る能はずと云ひ最後に聯盟に對し正面攻擊の失敗したる曉共和黨は更に攻擊を加ふべき或る他の弱點を探し出さざるを得ざるべし山東問題は排日的感情を煽る好機會を與ふるものなればなり斯かる作戰は結局國際的憎惡を目的とする術數家の爲すべきものなりと論ぜり（紐育電報）

條約と獨逸聯邦

伯林來電＝根據ある筋よりの報道によれば普魯西及び巴威は獨逸の條約批准を完全ならしむるため別に講和條約に批准するの必要なしと（倫敦電報）

佛國戰後發展策

佛國は戰後の發展策として自由貿易制を採用すべし（巴里電報）

園侯馬耳塞出帆

熱田丸は西園寺侯一行を乘せて二十日午前十時マルセーユを出帆したり（巴里電報）

七月廿四日氣象概況

[illegible]域に穿翻せる低氣壓あり[illegible]く寡少にして鴨綠江沿岸及び南[illegible]の釜山地方は二〇粍內外を測[illegible]ざりしも其の他は連日上昇し就中中部以北の內陸及び國境附近[illegible]方は三五度內外に上り楚山の三[illegible]七度六を旬中の最高とし中江鎭[illegible]

佛國社會黨決議

巴里社會黨大會は講和條約反對決議を爲す（巴里電報）

伊太利要求拒絕

天津墺太利居留地問題

在天津墺太利居留地に對する伊太利の要求に就き聯合國講和會議委員は該要求を拒絕す可き旨の報告を爲せり（巴里電報）

日本の對支要求

郭吉林省長の政府に致せる報告

二十三日郭吉林省長より政府に致せる電報によれば日本は寬城子衝突事件に關聯して支那軍隊を長春より卅支里以內に駐屯せしめざる事及び一齊に商埠地を開き水道敷設權を日本に與ふべき事を要求せり（北京電報）

總統命令を發す

寬城子事件に關する直接責任者及び高師團長を免職

徐總統は寬城子事件に關し孟督軍に速かに鮑新督軍と更替すべく命令せり（北京電報）

追調印日和見

米國上院の態度を注目

北京政府は追調印に就き目下米國上院の態度を注目しつゝあるが同上院が講和條約の批准を拒絕せば不調印の儘にて推移し若し上院にして之を批准せば追調印を爲す可しと（北京電報）

龔總理代理陳謝

總理代理龔心湛氏は我公使館を訪ひ徐總統は寬城子事件に就き遺憾の意を表し詳細調査の上善後策を講ず可きも北京政府は取敢へず關係隊長を免職せしむべき旨を述べて辭去したり（北京電報）

軍隊增派發表

陸軍省發表＝寬城子事件に就き關東軍司令官は附近治安維持の爲め步兵其他を增派する旨廿三日發表せり（東京特電）

高中將態度强硬

戰鬪中止を勸告せるも拒絕

調停使孟東初氏は高士儐中將に其戰鬪行動中止を勸告せるも容れられざるより二十三日夜來長せし郭吉林省長と共に再び高中將と深更迄協議したるが高氏の態度强硬にして意志を飜さず只だ戰鬪行動を五日間中止する事を誓ひたる儘高中將は直ちに懷安に急行したるより孟調停使は二十四日午前二時深更再び赴吉せしが或は高中將の意志固きより孟督軍に其軟化策を協議する爲めならんか尙戰鬪五日間中止する事となりたるも四圍の狀況何時再び開戰するや計られず

洋錢借入交涉

長春交通中國の二銀行に對し吉林財政廳長の名を以て財政整理の爲め小洋錢八十萬元宛の借入を二十三日夜來長せる郭吉林省長より申入れたるが財政整理と云ふも畢竟軍備費に充當するもの〻如く且兩銀行にては既に大洋錢各三十萬元宛を提出し居り此上多大の要求に應ずる事甚だ苦痛なるを以て目下善後策協議中なりと

小衝突は頻々

既報范家屯附近にて奉吉兩軍衝突せしは奉天軍の斥候が吉林軍の斥候に挑戰せしものにて其後數次小衝突あるも大衝突なく吉林軍よりは銃火を開かず死傷者等不明なるも多大ならざる見込なり

高士儐の決意

高士儐中將が二十三日夜懷安に向つて去りし時は戰線に臨むものなればこそ水杯を交して別離せるが此一事を以ても高の決意如何に固きかを知るに足るべし（長春特電）

青島還附と日本

解決は一に支那の誠意に依る

外電によれば日本は青島に於ける政治的權利の還付保障の公文書を支那に與ふることに承諾せる旨クレマンソー、ピション、バルフオア三氏によつて支那委員に通告せられ陸徵祥氏はこれによりて支那政府に追調印するや否やを打合せ居る由傳へられつゝあるが未だ牧野全權員より正式に右に關する情報外務省に達し居らざれば其の眞僞は俄に判ずる能はざるも從來青島還附に關しては日本は講和會議を始め各種の機會に於て聲明をなし居る關係上クレマンソー氏は日本の還附する意志を疑ふべからずと云ひ居る次第にて帝國としては敢て日支直接交涉は必ずしも希望するものにあらず假令國際聯盟に於てなさるゝも還附の意思を飜すものにあらざる以上何等苦痛なきも斯ては日支友邦關係に面白からざる事態を生ずるを憾むに過ぎずされど若し支那が眞面目に交涉するに於ては元より快諾し支那內政の事情に依つては右交附書の要求を拒絕するものにあらざる可し先にも五月四日牧野男の巴里に於ける聲明と同じく內田外相の聲明に徵するも日本の眞意は最初より不動的にして圓滿解決を期待しつゝあり同問題の解決は一に支那の誠意如何にて決定すべしと（某消息通談＝東京電報）

明治天皇祭

皇靈殿にて

來る三十日は明治天皇御例祭に就き當日午後九時より宮城內皇靈殿に於て莊嚴なる御祭儀を行はせられ勅使御使の參拜各皇族方並に諸員の拜禮ある由洩れ承はる

勅使御差遣

桃山御陵へ

來る三十日明治天皇祭につき桃山御陵へ左の勅使參向仰付けられたり（東京電報）

明治天皇祭　掌典子爵　園池實康
桃山御陵　參向仰付けらる

時局施設公表

床次內相は二十六日都下新聞記者に對し時局に對する施設に關し公表する處ある可し（東京電報）

京漢鐵道不通

京漢鐵道は洪水の爲め再度不通となりたり（東京特電）

滿鐵增員理事

滿鐵增員理事は井手繁三郎氏に決したり氏は當分東京支社に勤務し軈て本社に赴任す可し（東京特電）

交代部隊來鮮

大隊本部は忠州

廿四日午前五時釜山入港の御用船東郷丸にて臨時朝鮮派遣部隊と交代す可く大隊長[illegible]田[illegible]次郞少佐引率の下に將校廿九名兵士約六百名着港直ちに上陸一個中隊は江原道江陵に向ひ三個中隊四百五十名は忠州に赴く筈なるが同大隊本部は忠州に置かる可し（釜山特電）

重要書類發見

韓崎の紛失せる書類

重態韓崎の紛失せる書類は發見されたり（平壤特電）

戰死者告別式

參列者二千名

廿三日午後六時より寬城子にて戰死者遺骨告別式擧行され長春驛よりは市民參列の便を計り臨時列車を發車せり參列者約二千名に達し我總督府係官は勿論支那側より陶道尹高峻峰中佐督外交課長等列席し尙高山獨立守備隊司令官、赤塚奉天總領事、森田吉林領事等も亦列席せり（長春特電）

對支方針

支那全權委員主張緩和

支那の態度

對支方針變更問題は最初支那方面に依り主張され廿一日の外交調査會に於て內田外相の支那問題に關する諸般報告後出席委員間に論議する所ありしも未だ決定を見るに至らず所謂對支方針變更問題の經緯に就き信ず可き筋の傳ふる所に依れば帝國政府は山東問題に付き既定の方針を支持し此れが支那側の態度如何に依り方針を變更するの要無しとの意嚮なりしも最近支那政府は其態度を改め此際巴里最高會議が支那全權の面目を支持するが如き手段を取るに於ては對獨講和條約に追調印を行ふべしと非公式に米日本官憲に通告せる結果帝國政府部內に於ては支那當局が果して右の如き決心を有するに於いては帝國に於ても在巴里支那全權の面目を立つる手段を取るべしとの有力なる議論を見るに至りたり

段派援助論

右に付某方面に於ては此際北京に强力政府を樹立せんとの段派の運動に有形無形の援助を與へ依りて以て責任ある交涉の對手を設置し積極的手段を取るを得ざるやに就ては從來の行掛り上斯くの如き對支外交の進捗に便すべしと主張し外交調査會委員中にも之に贊同するものあるも原內閣としては旁政府の對支方針は決定を見るに至らず

米國の輿論

然るに從來山東問題に對し日本に反對して支那の主張を支持するもの多く以て一般に思惟せられし米國に於て共和黨員ロッヂ氏は山東問題の解決は日本が國際聯盟規約に調印せる當然の代償なりと斷じ又紐育ウオールド紙の如きは山東問題は要するに日本が廿一年前支那が獨逸に與へたる利權を獲得するに過ぎず支那はベルサイユ會議の結果何物をも奪取せらる〻ものに非ず加之日本は之等利權を支那に還附せん事を幾度か聲明す此際米國は日米親交を危殆ならしむるが如き不謹愼の行動を避けざるべからずと橫論せりと云ふ如上米國の輿論に鑑み在巴里支那全權に於ても其不合理なる要望達成に付き此上米國の援助を期待するを得ずと思惟し居てこそ上述の如く其の主張を緩和せるものと推測せらる

支那の提議

既に支那全權にして其の主張を緩和せる以上帝國政府に於ても一步を讓り支那全權の面目を保つ爲め山東還附に關する公文書を支那に與へ以て圓滿なる解決を求むべしとの議論を見るに至りし譯合なるが帝國政府が如此支那側の希望を容るゝに就いては豫め北京政府當局の責任ある言質を得るの必要あり從つて政府當局に於いては只管支那側の所謂責任ある提議を俟ち居る次第にして北京に於ける强力政府の樹立問題も畢竟此處に基因するものにして不日小幡公使の報告如何に依り帝國の對支政策變更を見るに至るやも知れずと（東京）

全鮮稻作好況（二）

東拓京城支店調査

粲山浦地方

一毛作全部及び二毛作地の大部分は先月中挿秧し殘り全部は本月上旬中に終了せり而して挿秧前後今日迄順氣を得たるを以て株張り旺盛なれば今後天候適順なりせば平年に比し二割內外前年に比し一割內外の增收疑なしと豫想せり尤も最近の照り續きにて降雨を欲し居れる個所多く日中高温なる蒸熱の上に夜に入り風なく蒸熱甚敷稻は霧深きを以て浮塵子發生の處あり

平壤地方

平安南道に於ては六月末日迄に全部移植を了し其後雨三回小雨あり用水潤澤にあらざるも生育良好なり此際順雨あれば平年作を降ることなき見込なり平安北道に於ては殆んど植付終了し、定州、宣川、鐵山地方は本年は近年稀なる旱魃にして既に五十日以上も降雨なく爲めに灌水池は殆んど枯渇し稻は瀕死の狀態にあり目下社員を出張せしめ手當中に有之殊に本年下種期に降雨多かりし爲め一層其反動的に被害程度著しく認めらる而して此處二三日間に降雨ある時は猶ほ回復の見込あるも萬一旱天持續するに於ては其の慘害豫想し難し

大邱地方

本月上旬は霖雨連續して降水量一二九、一粍（一日より十日に至る）に達し例年必らず用水不足を訴ふる天水畓も遺憾なく挿秧し得たり然れども此の間氣温低くして稻の成育稍不充分の點なきにあらず且奉化、榮州、開慶、安東、尙州等各郡に於て局部的の洪水を來せしか平坦地にありては其被害幸に僅少なり其後天候順調にして氣温上昇し最高九十九、六度に及び灌漑水は潤澤（今後十日間位は降雨なきも川水に缺乏することなかるべし）にして生育頗る良好なり殊に今年は二化螟虫の發生極めて僅少にして今後此天候を以てせば平年作以上の良結果を得前年に劣ることなかるべく豫想せらる

朱安製鹽增加

專賣局朱安出張所に於る天日鹽の生產狀況を聞くに本年は製鹽の最盛期たる五、六兩月は陰晴定まりなき天候連續し此の間に於ける雨天日數は二十四日の多きに及び越へて七月五、六兩日は稀有の豪雨ありたれば鹽田は大に悲觀せられしも同月七日より好天氣となり產鹽高は日々增加し舊鹽田百町步に於る本年三月以降七月二十三日迄の累計生產高は六百萬斤を超へ本年度豫想高の七割以上を採收せり新鹽田百四十町步は築造完成後日尙淺く地盤の軟弱、鹽『ゴカイ』の被害等の爲未だ多數の生產を見る能はざるも是亦昨今の好天氣に依り漸次產鹽を增加せり狀況前記の通りなるを以て本年は豫想以上の產鹽を見るならんと

馬山地方

挿秧當時の天候は概して曇雨天なりしを以て植付は少なく用水潤澤の爲め活着良好七月中旬以後は天候回復日照强く氣温高きを以て生育旺盛目下一番除草を終へ二番除草に着手せり本年は前年の如く平年に比し約十日間早く挿秧を終へたる關係上生育良好昌寧、咸安、梁山、金海郡の一部分は七月上旬の洪水により浸水したるも大なる被害なく現況より推測せば豐作の見込なり

沙里院地方

本年の移植時期は一般に平年より遲れ六月十日頃より初め月末に終了し然らざる地方は同月中旬以降の降雨に依り植付せしも雨量の少なかりし爲め未だ移植完了せず即ち海州、瓮津、長淵、信川、載寧の外各郡に渉り旱魃の爲め回復の見込なき所もあるも其の他は適期に移植したる植付せるも旱魃の爲め回復の見込なきものゝ併せ約壹千參百町步あり尙は適期に移植したる地方にして其後用水潤澤なるものは草丈短しと雖も分蘖盛にして良好なる生育を來たせるも其他のものにありては旱害の爲め生育中止し甚しきは將に枯死せんとし今後の降雨あれば幾分回復すべきも充分なる收穫を得るは困難なりと信ず要するに現在の生育狀況兩者共に極端に流れ前年及平年との比較對照困難なり

鹽業者注意

今回京城稅關より京城商業會議所に對し膠州灣鹽轉輸に關し左の如き依賴ありたり

州灣鹽は青島民政部に於て內地及朝鮮以外には全然輸出禁止の趣旨にて鹽取扱業者に拂下げつゝ有之候處朝鮮に於ける鹽取扱業者中更に之を西伯利地方に再輸出する者有之趣を以つて其筋より之が取締方申越候に付乍御手數當地各當業者に對し自今同島鹽を西伯利地方に再輸出爲さゞるやう御取計ひ相成度候

[illegible]谷口伊太郎、同濟、伊田儀之助、德川太郎、[illegible]尾源助、藤村外美、藤本長工門、[illegible]い子、福本勝市、同秀子、同昭子、青見[illegible]

大阪株式

至急電報　暴落　二十四日後場

商船	一八五、一〇	四、九〇安
同新	一三三、六〇	三、七〇安
鐘紡	三六三、一〇	一三、〇〇安
[illegible]	[illegible]	[illegible]

寄附	三七六、七〇
高値	三七七、〇〇
安値	三七七、〇〇
止め	三七七、三〇
高値	三七、三七
安値	三七、〇六
止め	三七、一五

[illegible]

講習會終了

二十五日午前十時東大門外京畿道原蠶種製造所に於て蠶業講習生第一回卒業式を擧行當日道よりは松永道長官及び今村事務官其他關係職員列席松永長官より修了者二十一名に對し夫れ〳〵證書を授與す可しと

人事消息

▲篠田治策氏（平北道第一部長）西伯利派遣軍司令部囑託として浦鹽に出張中なりしところ二十三日午後七時二十分著列車にて入城不知火旅館に投宿せり
▲竹谷辰郞氏（函館商業學校校長）廿四日夜入城天眞樓へ
▲慶應義塾山嶽會滿鮮視察團一行廿四日夜入城原金へ
▲花房粲之助氏（粲山浦驛長）外十五名金剛山より歸途廿四日夜入城原金へ

鳥瞰錄

奉吉兩軍は愈々チヤン〳〵バラ〳〵始めたらしい此の暑いのに大きに御苦勞な事だ▲吳俊陞や濕鱗閣は何處かで見て居るのだらう扨て此の始末は何う付く▲一體滿洲兵の戰爭と云ふのは野蠻極まつたもので何處でも構はず鐵砲丸をぶつ飛ばすから危險此の上なしだ▲其れに日本の元龜天正時代式で戰爭もやれば野武士にも早變りして泥棒もやる▲今度は何方が勝つかは面白い見物だが何しろまだ軍扇は揚げ兼ねる▲と云ふのは兵數に於ては張督軍方が多く武略も比較的よく平素の訓練も吉林軍よりも足つて居る▲處が吉林軍と來たら非常な蠻勇で例の寬城子事件では判るが無鐵砲な野人揃ひだ▲其の上に蒙古兵や馬賊なども應援して居るから一層猛烈だらうし▲殊に張督軍は大分仇を持つて居るから千載の一遇の機に思つて吉林軍[illegible]撥けて奉天軍と鬪ふ者もあらう▲彼の張督軍に誘殺せられた舍弟の子金鼎山なども眞ッ先に吼討ちに吉林軍に投じて居るらしい▲だから大勢から云へば張督軍に勝味はあるが未だ何とも云へぬ而し唯吉林軍に彈藥の供給が續くか否だ▲斯ふ云ふ先生方の戰爭だから何時鐵道や附屬地に飛び込んで來るか知れぬのみならぬ臨戰地の邦人に危害を加へるかも知れぬ▲だから日本側では少しも油斷が出來ぬまるで狂犬の喧嘩見たいなものだからナー▲其れに吉林や長春方面丈けならまだしも事によると之れを機會に隨所に馬賊が飛び出すかも知れぬから浮つかりして居られぬ▲而し滿洲は既う雨季に入るから或は天候の都合にて戰爭は暫時延期致候となるかも知れぬ▲要するに吉林方は命がけだから鼻息も大分荒からう物は遊ぶが鳥渡秀吉と勝家との戰爭に似て居る處が面照いテ▲少しく長引く樣なら避暑の代りに戰爭見物にでも出掛けるのも亦妙だらう

金剛山平康間自働車開始

金剛山ハ世界唯一ノ絕勝地トシテ東洋ハ勿論[illegible]

京元線平康驛前　江北自働車商會　主　朴賀祐

商業登記公告

一、商號合資會社吉田精米所、本店仁川府宮町參拾參番地、目的米業並ニ之ニ附帶スル業務、設立ノ年月日大正八年七月貳拾日、[illegible]吉村信三[illegible]
右大正八年七月貳拾貳日登記
京城地方法院仁川支廳

製圖の手引

世に製圖の本多いが眞に初學者に適するは此本也（定價六錢）往復ハガキを送こ見本進呈
大阪川崎町製圖學館

商業登記公告

東亞煙草株式會社ハ大正八年七月參日各新株ニ付金五圓宛拂込ヲ了シ各新株ノ拂込額ヲ金壹百圓ト變更シタリ
右大正八年七月拾六日登記

合名會社鈴木商店ハ大正八年七月拾日北海道旭川區一條通六丁目右拾號（七拾參番地）ノ支店ヲ同區宮下通九丁目左四號ニ移轉シタリ
右大正八年七月拾七日登記

利原鐵山株式會社ハ大正八年七月八日京城府漢江通拾參番地ノ支店ヲ廢止セリ
右大正八年七月拾七日登記

商號新設。商號廣昌精米所營業ノ種類精米販賣營業所京城府竹添町貳丁目參拾七番地商號使用者ノ氏名住所京城府授恩洞參拾九番地馬永命

[illegible]株式會社ハ大正八年七月六日支那江蘇省上海共同租界江西路第拾九號ノ支店ヲ上海共同租界南京路[illegible]ニ移轉シタリ

東洋生命保險株式會社取締役古城管堂ハ大正八年七月拾貳日其ノ住所ヲ京城府杏村洞百七拾壹番地ニ移轉シタリ
右大正八年七月拾八日登記

商號新設。商號德國顏料廠營業ノ種類染料顏料化學工業品販賣營業所京城府南大門通參丁目百貳拾番地商號使用者ノ氏名住所京城府南大門通參丁目百貳番地[illegible]

東洋生命保險株式會社ハ大正八年七月拾五日大阪市東區本町壹丁目貳拾貳番地ノ支店ヲ同區南本町壹丁目貳拾貳番地ニ移轉シタリ

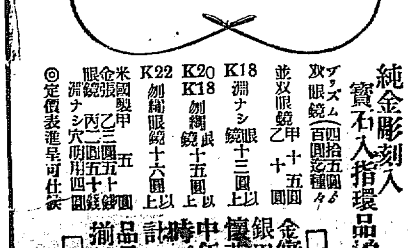
商號大昌號ノ使用者崔在煥ハ大正八年七月拾五日其ノ商號ヲ大昌洋靴店ト變更シタリ
右大正八年七月貳拾壹日登記

藤製藥合資會社ハ大正八年七月[illegible]日總社員ノ同意ニ依リ解散シ同日京城府御成町五拾五番地藤原市清算人ニ就任セリ
右大正八年七月貳拾貳日登記

京城地方法院

大口歡迎　質　田村質店
黃金町長橋入口　電話二九一六番　商品擔保取扱便利

京城義州通一丁目
小野製靴專門分工場　電話二四三番
▲弊工場製品は品質本位として價格も亦最も低廉なり



純金彫刻入　寶石入指環品揃
プリズム（四拾五圓より百圓迄種々）雙眼鏡
並雙眼鏡　甲　十五圓　乙　十圓
K18　緣ナシ眼鏡　十三圓以上
K20 K18　鋼緣眼鏡　十五圓以上
K22　鋼緣眼鏡　十六圓以上
米國製金張眼鏡　甲　五圓　乙　三圓五十錢
緣ナシ穴明用　西　二圓五十錢　四圓
◎定價表進呈可仕候
□金銀賞用　懷中時計　萬年ペン　品揃□
京城本町一丁目　中村眼鏡店

石炭競賣廣告

一、安州切込炭　貳千噸
二、撫順小塊炭　貳百噸
現品貯炭所　引渡方法　京義線新安州引込線貨車積渡
三、競賣期日　大正八年八月一日正午十二時即時開札ノ事
四、競賣場　京義線新安州　合資會社藤井組事務所
五、入札保證金　參千圓也
六、代金支拂方法　買受人ノ指定驛迄汽車積トシ着驛ニテ現金引換ノ事
七、入札者ノ希望ニ依リ希望ノ數量ニテモ賣却ス
右ノ通リ競賣ス
大正八年七月二十日
京義線新安州驛前　合資會社　藤井組　社長　藤井干城

改良無限軌道

理想的完成　方向轉換自在‼曳出輕快‼
效力益偉大　好評嘖々　改正特價
荷車（大八）用　各一臺ニ付　金參拾八圓
二輪荷馬車用　金五拾九圓
四輪荷馬車用　金七十九圓
（說明書特約店規定御申越ノ節ハ郵券三錢封入の事）
▲全國各府縣市郡特約販賣店大募集
無限軌道製作發賣元　大阪西區新町南通五丁目（松島橋東詰角）　合資會社持田商會無限軌道部　電話新町長一七八九番　振替大阪四五三〇三番
支店出張所　[illegible]

一、當商會等ハ今般營業ノ都合ニ依リ一切ノ權利義務ヲ株式會社東益社ニ讓渡候間此段及廣告候也
大正八年七月二十一日
京城府南米倉町七十四番地　參睦商會　金東健
京城府禮智洞四番地　三金商會　金東元

當社ハ參睦商會及三金商會ヨリ一切ノ權利義務ヲ讓受ケ之ヲ實擔履行可致候ニ付此段及廣告候也
大正八年七月二十一日
京城府北米倉町一三七番地　株式會社　東益社

……固定し其の一部は朝鮮海を經て前中後著しき炎暑なかりし……朝鮮附近に及べる爲揚子江及び從つて本旬の雨量は各地著しく……較的冷涼にして平年と大差なかりし……

大阪期米特電

……松京常與、中村彥十九名

同新　一二三四、一〇　五、四〇安　二八二〇〇　八〇〇安

二十四日後場　寄付　三七、三七

寄付　高値　三八、三五　三八、六六

夏の京城　鈴屋の軒

小學生體育問題
體力增進の要素
教員の改造と經費

京城孝子洞　白河樂天

小學生の體力を增進せしむるには學校體育と社會及び家庭體育が平衡して進まなければならぬ然るに現今は小學校體育は餘程進步しつゝあるが社會體育家庭體育が振つて居ない第一體育の何たるを正しく解する者さへ少き有樣であり

朝鮮の中心 地たる京城に、ぺどーがアデンの一箇所さへ無く家庭に於ても點採りか或は女學校中學校の入學が兒童の最大目的で通學させて居ると云ふ有樣である父兄が受持の教師に會つた時は、此頃成績は如何でせう算術の點が二點下つたの、家へ歸つたら遊びに出るばかりで、少しも勉强しないで困ります云々が大方で大切な子供が病氣にかゝつて醫師から注意を受けて後僅に學校で體操を休まして呉れ、位の事ではまだ／＼體育に對する思想の

普及は遼遠 如何に學校體育が進步しても是では片つ端から破らるゝ理で戰後の第二國民の前途は眞に寒心に堪えない然らば第二國民の體力は如何にせば向上するかと言へば要は極めて簡單である。曰く小學校教員の體育思想の普及と經費を惜まざる事である。小學校教員は、多く師範學校一部二部或は講習を卒業したものである。是等の學校では體育に對しては體操の實際と、生理の極諸等的學科より他に研究を與へられて居ないので體育に關して

根本が出來 て居ない上に卒業後は直ちに教育思潮を追ふて體育等を省みず甚だしきは體操科でさへ厄介視して居る位である近頃になつて多少體育氣分が緊張して來たが櫻井博士の說を聞いて……が何うの腳の運動が斯うのと議論するのは未だ／＼過度期の話である。先づ卒業後冷靜に、解剖生理、病理及び體育の理論實地試驗を受ける位の意氣込になれば體操も遊戲も小學校の體育總てが自然に合理的になつて來るのである。小學校體育、社會體育、家庭體育、共に振はざるは多く經費に乏しい爲めで家庭に於ても營養睡眠に注意し小學校も體育に對して經費を惜まず設備を完全にし教員を選び社會は公設の芝生の運動場を開放すれば期せずして小學生徒の體力はメキ／＼進步する事疑ひなし

要するに金 である、金を出さずして期待以上の成績を擧げ樣とするは一寸六ケ敷問題である、歐米諸國の體育が日月に進步するも、金があるからである、若し學校或は市に經費がないとしても寄贈者が多き故である。我が國も追々、社會公共の爲めに、寄贈する者が現はれて來たが寺院劇場等へ、惜しまず出して居る、これが小學校體育の爲め又社會體育の爲めに進んで喜んで寄贈する時代が來れば、先づ歐米に準じて行く事が出來ると思ふ

適當な運動

我社が小學生體育問題を提供するや忽ち名論卓說は机上山積の有樣なるが更に一歩を進めて然らば如何なる運動が小學生に最適なりやとの質問を提供して我愛讀者諸賢の高見を叩かんとす冀くは忌憚なき諸君の高見を投ぜられん事を（理由簡短に……）

運動心理を 自分より研究し社會あらゆる運動を練磨して體操科の文部檢定より醫……

今年は大豐作か
七八九の三箇月間に風雨と冷氣が無かつたら

諸物價、殊に、米價の高いのには國民は極度に惱まされて居るが、心ある者は此の

現在の 惱みよりも、將來に向つて杞憂を懷いて居る將來の杞憂とは何か、即ち現在內地米が實際品薄であると云ふ事と今秋の收穫は滿足する丈けあるかと云ふ事である、內地米の現在高に就いて當局は常に口を極めて、地方の藏には幾らもあると明言して居るが今年度の

收穫に 就いて伊藤農產課長は語る『丁度昨今は苗を植付けてから三週間程で、第三回の草取の濟む頃です、今秋の豫想高はまだ見當がつかぬが、東北地方の旱魃や中國地方の水害はほんの一部の出來事で大勢には大した影響はなからうと思ふそれよりも

十日許 前に一時冷氣を催した事があつて、一寸心配したが、昨今の樣な暑氣が、全國通じての溫度であつたならば、非常に好結果を齎すだらうと思ふ、夫れに今年は、農家が裕な爲に、肥料を惜ますに與へた爲めに、之が今秋の收穫に大影響を及ぼすのです、農商務省の

調では、例年よりも二割方多く施肥した事になつて居ます、要するに七八九の三箇月間に、風雨と冷氣が無かつたならば、必ず大豐作であらうと思ひます』（東京）

虎列拉
營口にも發生

總監部の電命 營口碇泊中の小汽船乘組支那船夫一名二十二日虎列拉に罹れる旨警務總監部衞生課に通報あり同課に於ては二十四日取敢ず平安北道其他海陸接續地當局に對し……

比律賓も猖獗
虎疫患者續出

廿三日福岡縣港務部着電に據れば去る五日より十二日迄馬尼剌に發生せし虎列拉患者は四十名に達し比律賓にては七十三名を出だせり（下關特電）

防疫計畫略成る
場合に依りては汽車檢疫
總監部より各道警務部へ照會

警務總監部板東衞生課長は二十三日附にて各道警務部長に對してコレラ防疫計畫上必要なるを以て各道共豫定計畫を立て之に要すべき

經費を具 し折り返し回報すべき旨の照會を發したり右に依れば第一期、支那滿洲各地、山東省附近又は內地各地に流行の場合、第二期朝鮮內に流行の場合、第三期管轄道內流行の場合の三樣に區劃し而して內地各地に流行の場合必要と認むるときは內地より渡來する漁船

寄港地を 指定し同地に於て檢疫を行ひ又關釜連絡船及內地より來る船舶の檢疫を施行するの必要あり漁船の寄港地は慶尚南道方魚津、釜山、統營郡長承浦及全羅南道麗水港を指定する見込にして之が檢疫に關しては總監部に於て計畫すべく又

滿洲各地 並に山東省附近に流行の場合は關係ある海港の檢疫港其他主要の港浦に於いて出入船舶の檢疫及び國境停車場に於ける汽車檢疫の必要あること及び檢疫施行地中主要地にして隔離所及び隔離病舍の設けなき場合は民家借上げ方法等に依り相當計畫あること船舶及び旅客は檢疫施行中

之を停留 し檢他の上異狀なきものは解放するの方針を以てすること朝鮮內に流行の場合は船舶汽車を行ふものとして計畫すること各期の防疫は三箇月間繼續するものとして計畫すること等を要綱とせるが右豫定計畫の回報を俟つて當局に於ては防疫計畫確定の方針なりと

獨墺俘虜の無償釋放と我國の損害實費
國庫の支出總額五百萬圓
殘存俘虜四千二百五十名

靑島戰役後我國に收容され居たる敵軍俘虜中チェック、スロヴァク共和國籍二十一名を筆頭に次いでポーランド新國籍二十五名、アルサス、ローレンの

佛國領土 となりし同州在籍百二十一名を夫々無償釋放され現在は獨墺（匈牙利を含む）兩國俘虜ソルデック總督以下四千二百五十四名のみとなれるが是等俘虜も亦媾近聯合側と一致同時に釋放さるべきがこれに就き聞する所によれば戰時國際公法條文によれば俘虜所要費の

不足額は 當然請求すべきものなるも今次の大戰は其の休戰條約成立と共に其條文により獨り聯合國側の俘虜は特に無償全部率先釋放歸國されたるを以て此國際法を適用し敵國に賠償を要求する事安當を缺くの嫌ひあり且つ兩國の

財政現狀 を考慮の上無償開放歸國を許したり而して我が國が前後三箇年に亘る收容俘虜に對しての所要經費は未だ詳細統計なきも其監視將校の俸給のみにても六月迄に實に七十八萬圓を示し居れば食糧其他を加算せば尠くも五百萬圓以上を示すべく而も無償釋放確定と共に如上實額は全部國庫の損害に歸すべきものなりと

洋酒で候
酒精に色を付けと賣付けた不正漢檢擧さる

原籍富山縣婦負郡古里村字長瀨當時京城本町四丁目百十六番地ソース製造業井上庄太郎（三〇）は昨年馬山に於て酒造法違反の廉を以て

罰金二百圓 に處せられたることありしが其後も引續き京城釜山仁川其他各地に亘りてウヰスキー、ブランデー、葡萄酒等の酒類及びレモン水其他の果實蜜、淸涼飲料水等を密造發賣しつゝあることを本町署に於て探知し目下同署に拘留中なるが同人の密造に係る酒類果實蜜、淸涼飲料水等は

一見眞僞を 鑑別し得ざる程度に巧妙を極めウヰスキーの如きはアルコールに水及び少量のウヰスキーを混じて味をつけ色素を以て色を附け罎及びレッテルは空罎及び贋造のレッテルを以て誤魔化し其他の果實蜜、淸涼飲料水等も同樣の好手段を以て密造し各方面の商人を欺き果實蜜のみにても

既に數千罎 を賣り出し居るもの、如く密賣元は釜山富平町薩摩屋商店と記入しあるもの多しと云ふ、尚同人密造の飲物は或は有害物を混有し居るやも計られず目下其筋に於て分析試驗中なるが右密造には連類ある見込なりと

慶大野球軍來鮮
日本月下旬東京出發渡鮮
全釜山京城兩軍と對戰

本社主催の下に朝鮮にて三回の試合擧行

京釜兩軍對抗試合と東京方面野球團迎擊以來京城野球界は

夏枯の有樣 で殊に同志社大學の渡鮮が中止されたので好球兒の失望は一方ではなかつた此弛れ切つた朝鮮野球界に慶軍來の快報は旱天に雲霓を望むの感がある之より先き本社は朝鮮體育界に貢獻せんとする微衷から本社東京支局をして內地野球界の覇者慶應義塾大學の朝鮮遠征を交涉せしめ慶軍來により

一味の凉風 を與へようとした結果過般漸く同大學の滿鮮遠征が確定して朝鮮に於て本社主催の下に三回の試合を爲す事となつた我社は直ちに旨を朝鮮體育協會並に釜山野球協會に傳へ種々協議の結果愈々釜山に於ては全釜山軍と慶應大學との野球戰を釜山大正公園に於て擧行する事になり、又京城では朝鮮體育協會主催となつて遠來の此

勁敵を邀擊 して二回の野球戰を決行する事に定まつた京城に於て慶大軍と陣頭に相見ゆる戰士が誰であるかは未だ確定はしてゐないが之も近く確定して猛烈な練習に着手するであらう釜山軍は廿五日先づ漢陽軍を小手調に粉碎する程の意氣組であるから釜山でも京城でも痛快な試合を見得るであらう慶大軍は森主將以下大元氣で廿日

橫濱に於て 商友倶樂部を一蹴した餘勢を以て本月下旬內地を出發渡鮮し釜山京城に轉戰の上滿洲に入り滿鐵本軍と對慶大軍の野球戰は八月上旬の日取であらう詳細は何れ後報する事とする

重傷に屈せず賊と格鬪
功勞章授與の石川巡查
首尾好く逮捕す

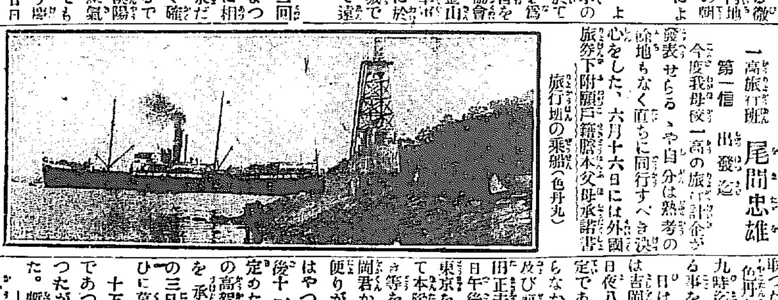
朝鮮總督府巡查秋田縣人石川宗四郎氏が犯人逮捕に關し功勞拔群の故を以て二十二日朝鮮總督より明治四十三年勅令第四百三十八號に依り朝鮮に於ける第一回の功勞記章授與の最初の

榮譽を荷 ひたる事は既報の如くなるが今其理由を聞くに同巡查が全羅北道鎭安警察署大良警察官駐在所勤務中昨年六月十四日午前二時頃强盜犯人朴守文なる兇漢を逮捕するに當り犯人が兇器を揮つて頑强に抵抗せる爲め重傷を受け其身の

危險に陷 りたるも顧みず職責を重んじ死を決し賊と奮鬪し遂に兇漢を逮捕したるによるものにして職務に忠實而も自己一身の危險刻々に迫る時猶能く其任を完うせるは功勞拔群一般警察官の龜鑑たるべきものなるを以てさてこそ今回功勞記章を授與したるものなりと

西伯利記行
一高旅行班　尾間忠雄
第一信　出發迄

今度我母校一高の旅行計企が發表せらるゝや自分は熟考の餘地もなく直ちに同行すべき決心をした、六月十六日には外國旅券下附願戶籍謄本父母承諾書旅行地の乘船（色丹丸）



手札形無臺紙半身寫眞二枚を旅行部委員迄提出した。六月二十一日には卒業試驗も終つた。どうやら及第しさうだ

六月二十八日には愈々卒業と確定した。本月二日には旅券頒收に一圓の印紙を貼付して呈出した。旅行の準備は徐々と整つて行つた。總四十日の旅行で大した事はない樣だが仲々左うしたもんぢやない。服裝も夏冬兼用品も用意せねばならぬ色々の日用品も準備せねばならぬ。殊にシベリヤは目下戰時狀態にあるので何一つ買ふ樣なものはないさうだ。あつても到底高價で買へまい。何から何まで皆荷物として持つて行かねばならないので手荷物の量が四十日の旅行としては可成り大きいものとならざるを得なかつた。シベリヤの事を少しは研究して行きたいそして此旅行をして尤も有益なるものたらしめたいとは豫てからの希望であつた。そしてゆつくりした暇がなかつたのでシベリヤの汽車中で出來る丈けの智識を得やうと思つて數冊の雜誌を袂の中に入れて置いた。七月二日には集合地とその日時に關する注意書を旅行部から受取つた。出發は七月十七日午後色丹丸で集合時刻は同日午前九時迄敦賀の旅行ホテルに集まる事を知つた。日は段々と迫つて來た。自分は吉岡君と委員の黑田君と十五日夜八時で東京發敦賀へ向ふ豫定であつたが此を變更せねばならなかつた卽ち吉岡君は國澤君及び前委員黑田君の兄君なる黑田正夫君と山口君との四人で九日午後四時發にて先發隊として東京を發つた四君は浦鹽に行つて本隊を待ちながら色々の手續き等をせらるゝ筈だ。先發の吉岡君からは敦賀から十一日附の便りが屆いた。旅心は矢の如くはやつた自分は愈々十五日の午後十一時の列車で東京を出立と定めた十二日には京城日報支局の高賀氏に面會して色々の注意を承はつた十三、十四、十五の三日間は親戚の訪問やら暇乞ひに暮した。

十五日の夕食は簡單な送別會であつた父は用事のため居なかつたが家族五人で樂い卓に就いた。暫くのお別れである。

避暑地投票
第四回發表

釋王寺	六十一票
馬山	四十八票
海雲臺	三十一票
元山	三十八票
忠北水安堡	二十九票
溫陽	十六票
金剛山	十四票
黃海正方山	十二票
東萊	七票
光州	五票
公州	五票
木浦	四票
釜山	三票
仁川	三票
冠嶽山	三票
儒城	二票
平壤	二票
逍遙山	一票
九味浦	一票
夢金浦	一票
密陽	一票
松島	一票
南原	一票
淸津	一票
全州	一票
扶餘	一票
統營	一票
慶北園王山	一票

行軍で日射病
六名は重態

豐橋步兵第十八聯隊第二大隊は行軍の爲め二十二日三十七名の日射病患者を出し卅一名は恢復せるも六名は重態也（下關特電）

各地最高氣溫
（廿四日午後二時測定）

▲釜山　八十九度、南風快晴
▲馬山　九十二度
▲晉州　八十九度（屋外百十六度）
▲烏致院　九十一度、北西の微風晴れ
▲大田　八十八度、快晴
▲大邱　九十三度
▲公州　九十二度、微風
▲淸州　九十二度
▲木浦　八十三度三分
▲春川　八十九度六分、稍陰雲を見る
▲元山　九十九度一分、昨年の元山今月今日の氣溫は七十六度五分本年暑さ嚴し
▲淸津　八十二度七分
▲平壤　九十度二分
▲安東縣　九十三度
▲長春　九十九度三分、廿三日午後二時屋內觀測百度同三時百二度
▲大連　八十九度

運動界
漢陽軍出發

釜山に南下すべき我漢陽軍は久保田主將以下選手其他一行十四名は枚を銜んで廿四日の夜七時五十分發釜山急行で南大門驛を出發した菊川瀨田、野崎京日其他多數見送人の萬歲聲裡に南下した漢陽釜山兩軍陣容左の如し

	投	捕	一	二	三	遊	左	中	右
漢陽	齊木	駒井	橫山	大口	鹽谷	田所	瀨戶	久保田	小川
釜山	谷口弟	吉原	林	野村	大谷	吉見	渡邊	福坂	櫻井

▲補欠　金西、田宮、日高

謠曲講習會

京城觀世流の謠曲同好者鈴木小原兩長官、山口法務課長、安藤運輸課長、野田、大田、黑谷技師、中島、久技師、降士、平岡支配人、三好、安田、淸水氏等官民廿餘名は二十四日より八月七日迄で宗家地頭、小澤師の高弟田口慕舘氏を招聘し長谷川町なる元大觀亭三好氏舍宅にて夏季講習會を開催中なるが其の間一兩回素謠會を催し一般同好者の參聽をも許すべしと。

演藝

▲大正館　廿五日より舊劇全部差替へ▲寶窟ローマの寶跡▲滑稽大活劇雨中の逃走▲連續大冒險劇七眞珠▲舊劇かされ物語　上場以來毎夜大好評の『七眞珠』は益々佳境に入るべく『かされ物語』は四谷怪談以上に怪異を極め、凄慘の氣人を襲ふべく、時節柄好個の納凉劇たるべしと

▲壽座　二十四日より東京俳優劇一行にて蓋明け、一行は先般東京國技館に於て多大の好評を博したるものにして朝鮮は初下り、十八歲を頭に花の如き乙女連が車輪となつて活躍する由

▲電話讓渡並ニ金融▼　不動產賣買紹介及管理受托　旭町一　信託業　小林　電話一八九六

▲電話讓り物有り　番號二三三五番　明治町電話一八八二　從商店へ

番外

▲古本熱心高價買入▲御報參上▲是非御試賞を乞ふ▲本町二丁目　電話三一九五番▲群書堂

乳母至急入用　身體强壯にして乳の分泌豐かなる廿五歲以上卅歲迄の乳母至急本人御來店下され度し詳細は　京城本町二ノ四　九八木商店

簿記係　數名　簿記堪能者三十歲未滿希望者至急履歷書送れ要保證人　朝鮮燒酎株式會社

古ミシン高價買入　電話又ハガキ御一報次第參上　京城鍾路二ノ二七　電話二三三八番　楠商店

年金恩給　御利用五ヶ年分迄即時御立替　利息前月拂　▲京城永樂町貳丁目　西本願寺表門下角　江州屋本店

電話に金融　即時低利立替　買入極秘に御取扱可致候　櫻井町一丁目　電話六參貳　增田

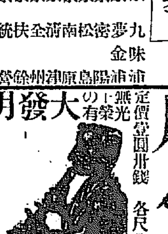
讓店　月收二百圓以上　讓渡四百圓內外　十年以上ノ老舖　櫻井町一丁目一一四　藥房

寫眞製版見習生募集　年齡十五才以上十八才迄の希望者本人來談ありたし　京城日報社寫眞部

看護婦及見習募集　高給　希望者本人來談ありたし　龍山元町　電話二〇四　幾野病院

京城　日華生命保險會社朝鮮支部　社員及外交員招聘　希望者面談

▲支店長貳名▲內勤四名▲外勤五名▲給仕一名▲俸給二十五圓以上百圓迄別に配當あり▲雜貨食料品金物毛織物染料輸出入貿易に經驗を有し市內に保證人ある者履歷書携帶本人來談　龍山漢江通十一番地（ノ百七十一）　森島洋行　電話八一〇番



長く多くもれ大日本政府　天覽を賜ふ　專賣特許　認可　尺八吹奏器　定價壹圓卅錢　各尺八に取付得　無光榮の上有　大發明　六つかしい尺八がなんでも人よ自日自在に自尺八の妙有　此器にて愉快に吹奏し得られ誰にも出來る天下一品不思議な器械　尺八〔八十錢・一圓廿錢・一圓・二圓・二圓半・三圓・五圓以上〕右前金送料卅錢代金引替五十錢　バイオリン四圓・五圓・六圓・七圓以上　大正琴一圓八十錢・二圓半・三圓半以上　右前金送料八十錢代金引替壹圓　大阪南區丸屋町四　振替大阪二貳六九番　大賞堂

樫板　卸小賣　荷車製造　博多片土居町二九　本家　村上太七　電話一四七三番

京日案內　普通七十錢　一回前金壹圓二十錢　▲申込後中途掲載中止は料金不返戾▲六回以上の申込は特に割引の事▲照會は返信附に非ざれば回答せず

▲債券で金儲▼　株式に於て成功するは此秋なり愛券家諸彥が死藏せる債券を活用して金儲けするは最も安全なる方法と信ず債券も增金も取れ當籤しなくとも年一割の配當は本會責任を持つ財產の死藏は恐の極金儲けしたき人は奮て本會に入會せらるべし　▲利殖の道進呈す　加入一口債券額面五十圓（現金ならば金四十圓）　公債株式現物問屋　大阪東區高麗橋二丁目　山叶商會信託部內　債券利殖會　電略ヤ又ハ『ヤマ』　電本三六八二番　三八四六番

愈々終結に近づかんとする電光石火の大活劇を勿見逃す　『鐵の爪』の姊妹篇世界的連續大冒險劇　第六回　七眞珠　全二十一卷の內第十一、十二篇　四卷　與へられた六ヶ月の日子は將に盡きんとしてイルマとハリーは死物狂ひである惡漢の凶暴は一層峻烈を極め悽愴無慘眞に形容の言葉に苦む電光石火の大活劇

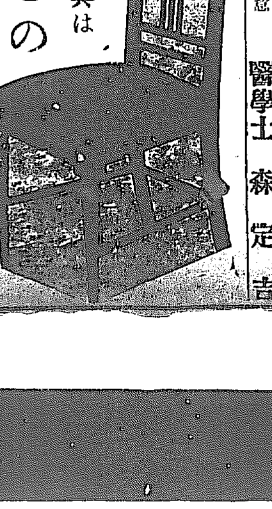
尾上松之助、中村扇太郎大合同　實錄鬼怒川怪談　舊劇　かされ物語　全五卷　松之助の扮お岩以上の怪談にして鬼氣人を襲ふ凄慘眞に迫る界はお芝居にてはとても見られぬ大寫眞

米國キーストン會社特作　滑稽大活劇　雨中の逃走　全二卷

二十五日より　入場料普通　大正館

本社氷庫貯藏　優良　蠶業令頒濟　保險　秋蠶種　毎月　出穴　種類　白龍　代價金七十錢　送料容器代一件五錢　京城漢江通四　東蠶社　長電話龍山十三番　三三〇番　振替口座二二六二二番　秋蠶種御注文は前金のこと代金郵券不苦若金次第完全なる容器に納め郎送す內地產朝鮮產あり多數御注文を乞ふ

森病院　內科　小兒科　醫學士　森定吉　入院隨意　京城明治町二丁目江戶川橫（電話六三三二番）



熊平洋家具は優秀との賞讚を受く　京城　熊平支店　電話長六二四番　電話三一一五番　振替京城二二二番

▲廣告　一ラムネ壹打（中瓩）店卸値段金五拾四錢也　右ハ品質ノ改良ヲ計リ亂賣之弊ヲ防キ卸賣値段統一致候ニ付請賣販賣人ニテ規程以上ノ値段ヲ以テ販賣シ不都合有之候時ハ當組合ニ御通告相成度此段及廣告候也　▲追テ市外遠隔之僻地ハ此限リニアラズ　大正八年七月　京城ラムネ組合

みだれ咲

第九十八回　島山碧波作　森田久畫

龍雄は父の子爵とは面識もあり多少の縁員にもして居る京城の料亭伊代本の主婦お伊代の爲めに、圖らずも下關の西洋料理店でボーイを働いて居るのを發見されたのを驚いた、が此の伊代が殊更に河合家の令嬢蓮子の名に依つて自分を此處へ呼んだ理由を知るに苦るしんだ。

『夫れにしても僕を此處へ呼ぶには何か考へがあるのだらうが厄介な人に身分を知られた』

龍雄は自分の身許を斯んな婦人に知られたのを妙から少迷惑に感じるのであつた。

『若樣ツ……』

お伊代の兩眼は露の玉がキラキラ光つて居た、彼れを改めて呼ぶお伊代の聲は涙に顫れて居た。

『はい……』

『貴郎は一體どうしてあんな處にボーイなぞを勤めて居らつしやるので御座います、御身分ある貴郎樣があんな西洋料理店にボーイなぞを勤めて居らつしやるにはいろ／＼の御事情もおありでせうがどうぞ夫れをお打ち明け下さいまし、及ばずながら此のお伊代がお力になります』

と、云ふて龍雄の樣子に氣を配るお伊代の面には、女ながらも男優りと謳はれただけあつて嚴覺が面に現はれて居た。

『若樣、貴郎樣がボーイなぞをお勤めなさるには云ふに云はれぬ事情も御座いませう、冷たい世の荒波にお揉まれなさつて湯よりも熱い涙をお流しになる日が多いでせうが、夫にしてもお身が落されるのが餘りに激しいではありませんか、女の身で然も卑しい稼業の私が斯樣のことを申し上げるのは甚だ恐れ入つた次第でございますが、私も京城では多少皆さんに知られて居る女でございます、おめに掛らぬ前なら兎も角斯うしてお目に掛つた以上は此のまゝにお別れ申すことは出來ません、どうぞ何事も隱さずにお仰下さい』

彼の女は山中子爵の夫人が、妙な噂の爲めに實家に戻つて居ることを知つて居た、子爵家を離縁になつて實家にも戻れず悲しい月日を送つて居るのを知つて居た、從つて龍雄が斯うした境遇に居るのも其の結果ではあるまいかと思つた。

『御親切によくお尋ね下さいました』

渡る世間には鬼が無いと云へ今のやうな境遇にある龍雄は、お伊代の同情ある言葉に嬉し涙を流すのみであつた、其の寸言隻語の裡には我が身が現在の在り樣をなんとかして救はうとする心の底がありありと判つたから彼れは感涙に咽んで口も利けないのであつた。

『見れが若樣は學校の御眼を召して居らつしやいますが、ヒヨツとしたら家出なさつて斯な處でボーイなぞをなさつて居らつしやるのでは御座いませんか』

斯う云つて訊しながらも、龍雄が口にした河合蓮子と云ふ婦人の名が頗る心にかゝつた。

『實は斯うなんです、僕は京城に行く途中で圖らずも災難に逢ひまして無一物になつたものですから、お恥かしい次第ですが、食にも窮して一時あんな淺猿しい眞似をして居たのです』

彼れは今となつては隱しても詮無きことゝ思つて何も彼も打ち明けてしまつた。

『まア……』

驚きの眼を瞠つたお伊代は、長襦袢の袖で眼の縁を拭ひ。

『さうすると御前樣が京城で御入院になつて居るのをお見舞に行かる爲に二階堂樣から旅費を貰つて入らつしやつたのにそんな御災難にお逢ひなさつたので御座いますか』

お伊代は龍雄から總ての事情を聽いて孝子の爲にサメザメと泣いた

『宜しうございます、』さう云ふ理由なら明朝の連絡船で私が京城へお連れ申しますでせう』

と云つて龍雄の面を見上げた。

京城名物の（京城南大門通三）カフエータイガーのアイスクリーム

鳥類の羽毛を利用せよ（四）

黄海道畜産技手　吉田雄次郎

一般の鳥類　消費者は家禽並に野生鳥の羽毛を現今の如く塵芥に取扱はず自家用若くは副業的に綿の代用品として加工調製し羽毛蒲團や衣類等の原料に之れを製造する事を希望し且つ一般的に之を奬勵したいのである

羽毛の構造　鳥類が他の動物と異る點は色々あるが其中でも最も特殊な所は身體の表面に羽毛を生ずる點である事に羽毛は**鳥の占有物**であつて他動物には決して之れを見る事が出來ない併し鳥の羽も其の成立から云へば外皮の變形したものであるから其性質は獸類の毛爬蟲類の鱗等と全く同一である

日報歌壇

世迷ひごとに

杜野枯月（長春）

□

おろかにも世迷ひごとに片時の思かしげてありぬ夜半かな

胡の國のまちはひつそり暮れなづむ早春の宵の灯のなまめかし

かへり來て頻りに泣ける鳥招く夕の空を春の雪降る

春淺し高やまなみの黄昏の空はれし／＼と鳥のむれ鳴く

つぶらにも眼をば開けば雪の山をかなたに青き空見ゆ二月

春淺く南の空のやゝあをみ息づく如し朝はたふさし

誰れ故にうたふともなし早春のはてなき空の空を仰ぎて

如月の月夜の空をかそけくも山なみ遁ゆる雁の群する

□　水島双葉（大連）

身をもひぬ草水品の草かとも額に君が息香るとき

病みぬれば夢に吾母を見まくほり夜なく／＼胸に玉手をおくも

うつゝなく離れる母を思ふひまに花火は空になりさごろくも

わが病める心にかけて論み給ふ君の在すと知りしうれしさ

微笑みの今はあふれ來音子にすさ造りし枕邊にも足らず

いつ迄か稚けなき子と見まするや飽くまで母の寢よと宣らすは

柔かき土がつき居り出家數の爺の兇れたる蕪も大根も

ひたむきに土をかへせし鍬先に石の當りし如きおどろき

如月の土のしめりに水仙は抱き合ひつゝ青き葉を延す

我生けし床の白梅うす青くつぼめるまゝに君と別るゝ

御手洗の青銅の龍喰のみ山の秋に水吐けるかな

□　大東夢路（京城）

ふくよかに風を孕める赤き帆の舟すべりゆく夏の大河

眩しうも光る大河ゆるやかに紅き帆の舟白き帆の舟

□　よし穗（筑紫）

うつそ身のよし穗は咲く小夜床におのれ病みつゝ身さへ細ると

たまぎはる命さびしく病み細りいらじろうむ春淺き日に

人參エキス　京城本町壹　電話一四八八・一七〇〇番　津村兄弟商會

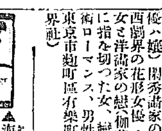
新刊紹介

▼世界大戰以來（大隈侯論文集）本著は世界大戰を中心として起りし各般の問題に對する大隈侯の論文集にて其大部分は當時英米佛其他諸國の新聞雜誌に譯載され評論の中心となりしもの、今や戰の終結し平和の再來せる今日之を讀むに於て一層の興味と意義とを見出すべし、通篇八百八十頁、之を大動亂の世界と日本、對支對世界の三項に分ち侯一流の教育經濟其他の三項に分ち放なる筆鋒は宛も天馬空を行くの槪あり、殊に同盟國の將來を論じ支那の民族性を道破せる透徹なる見識は云ひ能はさりし處なるべし（二圓廿錢、東京市牛込區市ケ谷町九三大觀社）

▼時代と報德（井上平三著）二宮尊德の宣傳書なり、收むる所の小話百三十六篇、尊德翁の德事を說きて滔々たる浮華輕佻の風一世を風靡せんとする時、此書あるは喜ぶべし、修養書として薦む（九十錢、東京市麴町區永田町一の一九中央報德會）

▼女の世界（七月號）例により毛色異つた記事を收む、主なるは夏の女（釋宗演）自由廢業の元祖（原田遠郎）妾は結婚反對論者です（紐育女優八重）關秀論家の人々（芳川鎌子の爲に指を切つた女、戀の鎌倉、女子美術ローマンス、男性女性等（三十錢、東京市麴町區有樂町一の四實業之世界社）

讀者の領分



▲海軍志願兵と成るには年は何歲からですか、其の方は何卒御知らせ下さい（海國少年）▲龍山三角地附近は昨年夜店興行で盛んに餘興などしてされぬことが活動したが本年は何も催されぬか、夜に大きな事は好角家が申合せて相撲でも催されぬから好角家が申合せて相撲電氣丈け點した樣な仕度ですから少しも景氣がなくて我々官舍から步き進めましても毎晩角力がありません、と淋しいものです（好角力生）▲西大門生に感謝す本社と深き關係ある御方なる由御住所を名御一報被下候はゞ早速拜參御高見拜聽仕度候（本社編輯當局者）▲テーエス樣サイダーをこしらへるには先づ藥種屋で酒石酸、重曹又バナナエッセンスを買ひ、かくて藥品が準備出來たらば一合程の水の一部にバナナエッセンス二三滴と重曹七匁程とをよく溶し、それに他の殘りの水を入れてよくかきまはし、最後に酒石酸二匁五分程を手早く入れると茲に瓦斯が出て丁度サイダーが出來るのです（W生）▲大和組人力車駐場主人の親切には實に感心致候全く規定通りを確守して不當の賃金を請求せず身一價の鬼子より勤勉努力して今日に至るも全く故なきに非らず（大和町官舍總代）▲過日弊店の小僧が花開町にて集金鞄を落しましたのをお拾ひ下さいました御方樣に失禮ながら當欄を借りて厚く御禮を申上げます、警察の方より正に下げ渡して戴きました（大和町みのや）▲十三日の事だつた車六號迎六十四號と書いてある電車切符を買つたところが釣を吳れないで其の儘行つて仕舞つた、後でくれるかと思つて何時まで待つても知らぬ顏をして居る、そんな客が外にも一人あつた果して釣がないのか、無いなら無いでなんとか外に仕方がありさうなものだ、あまり厚かましい車掌だ（少し注文して貰ひたい者）▲日出小學校三十年紀念會の日に傘を取替へられた方は至急學校當局へ交換方申出られたし（一被害者）

南洋移管問題

國際聯盟を以て南洋の委任統治 [illegible]

民政署を設けて其統治に當り居れるが海軍省が引受けて防備任務 [illegible] 克復と同時に方面に於て武備を要ふ [illegible] 遇に就ては降參せる [illegible] 委任なる軍備は之を認むることなり [illegible]

正七年に於て三百三十七萬五千 [illegible] 圓に比し約二十 [illegible] 萬四千圓の增加となる之を前年同期の輸出超過額に比較すれば現在に於 [illegible]

尼剌の在荷薄、瓜哇の課税等により世界的に供給不足を來すべ [illegible] れて買占め買措みの弊を助長せしめるより消費市場の出廻り薄となり最近に於ける [illegible] くる事(三)輸入税を或時期間撤廢する事の三點を指摘し當局に [illegible]

[illegible] 次吉、藤原公明、平本隆吉、奥良村秀 [illegible] 郎、曲阜、劉展市、姚慎郷、趙津洲 [illegible] 牛鍋洋、千仁東、郡鎮五、蘇務、佐藤公 [illegible] 英、羽部謙哉、松崎延太郎、村田正之助

オキシパサー

治病範圍　便祕・胃腸病・下痢・便祕・脚氣・腦充血・盲腸炎・肺尖加答兒・肋膜炎・腎臟炎・神經衰弱・腦病・ヒステリー・中風・心臟病・肝臟炎・脊髓病・喘息・痲氣・痔疾・淋病・梅毒・肺病・貧血・眼病・耳病・鼻病・感冒・咽喉病・凍瘡・橫痃・熱性諸症等

治病範圍極めて廣汎なり詳細は說明書及實驗例に就て知悉せらるべし申込次第進呈す

▼模造品續出乞御注意▲

定價金參拾九圓　酒本高明商店　龍山漢江通（電話六三〇番）

實費化病院　京城黄金町一丁目　電話二四番
內科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限り施療す
醫學博士　古城憲治
金澤醫學士　打田義芳

クダリはらによし　赤玉　固腸丸　鮮滿無量の特約店に販賣す

防水衣　前浦子爵御證明（各地代理店特約す）
特許高等防水布は布帛の色彩を損ぜず表裏布帛の間にゴムを密着しベタツカズ、コワバラズ、體裁宜く疑目防水の効能はゴムを貼りトンビけしマント長まんと外套等各種五六圓より川圓以內
見本定價表第一無料送呈
京都府上賀茂　星川發明部　振替大阪二七八九

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

最近科學的研究を經て卓効を認められたる人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合したる

◎ミツワ人參葡萄酒

風味高潔清和滋養豐富　元氣增進興奮作用優秀

模範強壯料

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なる人參を周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し元氣を增進せしめ榮養の佳良並に身體の强壯を質し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き尚健者に新活力を賦興する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり。本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て希釋するも可なり

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一元氣を盛んにしたい人
一精神を爽快にしたい人
一體力を增したい人
一身體を强壯にしたい人
一元氣良く活動したい人
一延年長壽を願ふ人
一病苦や不快感覺を忘れたい人
一精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一産後や病後の衰弱を速かに回復したい人
一食餌を進ませたい人
一消化を良くしたい人
一榮養を良くしたい人
一精力が減り元氣の無い人
一勉强又は勞働して疲れた人
一生來虛弱な人
一身體の瘦削けて居る人
一貧血して居る人
一顏の色澤艶の無い人
一手足や腰が冷て寢つかれぬ人
一些細の事を氣にかける人
一悲しい事も無いに泣きたい人
一悲觀して厭世的になる人
一精神鬱々とする人
一時々氣を失ふ人
一肺結核や腸結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一神經衰弱に罹つて居る人
一陰萎、遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人

定價　一壜金壹圓八拾錢　內地以外は運賃を加ふ

東京市日本橋區本町四丁目　振替東京七一〇番　丸見屋商店　電話長浪花三〇四四・四五〇〇四九・特〇三〇〇〇八番

ホンノリ色白くなる　レートフード

湯上りに一滴

清美！

レートフードをお附けになれば、お肌の地から心地よくなり、自然にホンノリ色白くなる不思議な作用は、何とも言へぬ淸々しい美くしさで厶います。

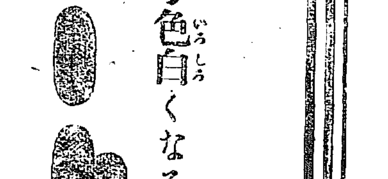
其故に近來家庭化粧料として、どこの御家庭でもフードを使つて居られ處は厶いません、御婦人は素化粧に、男子はお髭剃後に………。

本舖　東京　大阪　平尾贊平商店

大阪商船株式會社出帆

大阪行（仁川出帆）
大阪行　ム海和丸　七月　日正午出
△大連、天津行　△潮州丸　七月　日正午出
△郡山、大阪行　△安東丸　七月　日正午出
（元山出帆）
浦塩行　須磨丸　七月　日後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　宮島丸　七月　日後九時出
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行　湖北丸　七月廿九日後六時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回　北米行　毎月二回
南米行　一年四回　孟買行　毎月一回
濠洲行　毎月一回　南洋行　毎月一回

御注意　外國航路の乘船の時は現時の規則に依り乘船前迄に本社又は御旅館を經て出帆前少くとも一時間前に無賃を以て御申込相成度候◎印は貨客船△印は客船

大阪商船株式會社仁川支店　電話二一番二〇一番五五〇番
京城內國通運會社　電話二七〇八番
仁川京城旅館　電話二六一一番
仁川本町豐田電話四二一番
京城郵船代理店　電話二〇二二番

時計貴金屬指輪眼鏡商　地方の御注文は代金引換にて送る　京城本町三丁目　三浦天龍堂　（電話京城一〇二〇・振替京城二四〇番）